



令和元年度
事業報告書

社会福祉法人神奈川県共同募金会

事業概況

平成31年4月30日、「平成」の時代が幕を閉じ、翌日5月1日から「令和」という元号のもとに、新たな時代を迎えることになりました。

令和元年度共同募金運動の実施にあたり、県募金会および市区町村支会では、年度当初から募金・広報活動の準備を進め、令和元年10月1日から翌年3月31日までを実施期間として、運動を展開してまいりました。

その間、共同募金運動のシンボルとして、昭和23年に登場した「赤い羽根」が、原産地(中国)の生産不足により全国的に需要数を確保できない事態が発生し、急きょ中央共同募金会が代用資材として製作したステッカーを併用して、10月からの募金活動を実施することになりました。

また、運動を開始して間もない10月12日、関東地方等を直撃した「令和元年台風第19号」は、各地で広域的な被害が発生し、神奈川県でも47年振りに災害救助法が適用(19市町村)される被災県となりました。県募金会では、社会福祉協議会が開設する災害ボランティアセンターの運営資金として、直ちに災害準備金の配分を行うなど、共同募金運動と並行して、さまざまな組織と連携しながら被災者支援活動に取り組んでまいりました。

さらに、令和2年1月に「新型コロナウイルス」の感染者が世界的に確認され、日本でも感染拡大を防止するための施策が強化される中で、県募金会ではイベントや会議の開催を中止するなどの対応を行う一方で、社会福祉協議会やNPO、企業等と連携して、学校の臨時休校に伴う子ども達や、生活困窮者の直近の生活を支援するための緊急対応を行ってまいりました。

令和元年度は、さまざまな状況下での運動となり、募金総額では対前年度を約2,758万円下回る結果となりましたが、県民みなさまから10億8,842万884円ものご寄付を頂戴し、全国的な実績数値では昭和22年に運動を開始して以来、初めて全国一の高い成果を得ることができました。

令和元年度の事業報告に合わせて、共同募金運動の実施と県募金会の運営にご理解とご支援を賜りました方々へ、心より御礼申しあげます。

目 次

1	共同募金 70 年答申に基づく推進方策の検討	1 頁
2	共同募金運動の実施期間	1 頁
3	運動性を発揮した協働の推進	
(1)	教育機関との協働	1 頁
(2)	プロスポーツチームとの協働	3 頁
(3)	企業との協働	5 頁
(4)	鉄道各社との協働	8 頁
(5)	野毛山動物園との協働	9 頁
(6)	環境分野の公益団体等との協働	10 頁
(7)	社会福祉施設との協働	10 頁
4	募金事業の実施	
(1)	令和年度共同募金の実施結果	11 頁
(2)	令和 2 年度共同募金目標額	11 頁
(3)	第 69 回 NHK 歳末たすけあいの実施と結果	12 頁
(4)	第 53 回 神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果	12 頁
5	配分事業の実施	
(1)	共同募金配分申請内容の周知	12 頁
(2)	令和元年度共同募金に対する配分審査および決定	12 頁
6	民間資金の調整	
(1)	中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦	12 頁
7	広報活動の実施	
(1)	広報資材の作成と配布	13 頁
(2)	第 43 回 神奈川県福祉作文コンクールの実施	14 頁
(3)	新聞紙面での公告	14 頁
(4)	インターネットによる情報配信	14 頁
8	協力者への表彰・感謝	
(1)	募金ボランティアへの表彰・感謝	14 頁
(2)	寄付者への感謝	15 頁
9	組織活動の展開	
(1)	理事会の開催	15 頁
(2)	評議員会の開催	16 頁
(3)	監事監査	17 頁
(4)	評議員選任・解任委員会の開催	17 頁
(5)	配分委員会の開催	18 頁
(6)	支会事務局長合同会議の開催	18 頁
(7)	事務局研究委員会の開催	18 頁
(8)	支会事務担当職員会議の開催	19 頁
10	関係機関団体との連絡・協調	
(1)	中央共同募金会等との連絡・協調	19 頁
(2)	神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調	20 頁
11	たすけあい福祉資金の運営	
(1)	火災等見舞金の交付	20 頁
(2)	東日本大震災の避難者支援	20 頁
(3)	台風第 15 号被害に伴う被災者支援	20 頁
12	国内大規模災害時の対応	
(1)	神奈川県災害救援ボランティアセンターの開設および運営	20 頁
(2)	災害義援金の受け付け	21 頁
(3)	災害準備金の配分および拠出(令和元年台風第 19 号災害関係)	22 頁
(4)	緊急事業への対応	22 頁
13	受配者指定寄付金の受け入れ審査	23 頁
14	本会事務局の移転協議	23 頁
15	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応	
(1)	支援物資の調達および配送	23 頁
(2)	組織運営	24 頁
(3)	事務局運営	24 頁

1 共同募金 70 年答申に基づく推進方策の検討

共同募金運動 70 周年(平成 29 年度)の節目にあたり、中央共同募金会では時代に即した共同募金の組織活動を展開していくために、有識者による企画・推進委員会を組織して協議を行い、平成 28 年 2 月に「参加と協働による『新たなたすけあい』の創造」と題した内容の答申が出されました。さらに、中央共同募金会では答申に示された内容に取り組んでいくための「推進方策」を作成し、同年 5 月に開催された同募金会の評議員会で、各都道府県共同募金会がこの方策に沿ってこれからの事業を展開していくことが、全国の申し合わせ事項となりました。県募金会では、事務局研究委員会を中心に平成 28 年度より推進方策の実施に向けた協議を継続してきましたが、当面の間は全国の進捗状況を視野に入れながら、対応を検討していく方針となりました。

2 共同募金運動の実施期間

共同募金運動は、社会福祉法第 112 条の規定に基づき、毎年、厚生労働省告示によって運動期間が定められます。従来、10 月 1 日から 12 月 31 日までの 3 カ月間を運動期間として募金事業を展開してきましたが、募金実績額が平成 7 年度(神奈川県は平成 8 年度)をピークに、全国的に減少していることを受けて、中央共同募金会では、厚生労働省と協議を行い、平成 21 年度より特定のテーマ設定を行うことによって、運動期間を拡大(1 月から 3 月)することが都道府県単位で認められるようになり、県募金会でも、平成 25 年度より共同募金の協働パートナーを募集することを目的として期間拡大を開始しました。平成 28 年度からは、全国一律に期間拡大が認められることになり、令和元年度も 10 月から翌年 3 月までの 6 カ月を全国的な運動期間として事業を展開しました。

3 運動性を発揮した協働の推進

(1) 教育機関との協働

① 学校法人関東学院との協働

平成 27 年 4 月 18 日、全国初となる共同募金会と教育機関(学校法人関東学院)との「共同宣言」を行い、協働 5 年目となる令和元年度も、引き続き関東学院大学社会学部の学生を中心に、大学近隣の地域住民や学校関係者が多数参加する「ピア・ぶんこ祭」(写真/6 月 22 日開催)で、共同募金ブースを設置して募金、広報活動を展開しました。また、学生や市民の皆さんと一緒に地域福祉の推進やまちづくりに貢献することを目的に、社会学部で組織する「多文化共生・地域連携センター」の運営に参画し、フォーラムの開催等を行いました。



「ピア・ぶんこ祭」で大学近隣の地域の方々へ大学との協働内容等を周知

ア) 学生プロデュース＝寄付つき商品(缶詰)の販路拡大

関東学院大学と宮城学院女子大学の学生が中心となって、売り上げの一部が共同募金の寄付金(1個当たり50円)となる「ふたつのしあわせ缶詰」を、平成28年度に制作しました。缶詰は、さんまと鮭の中骨の2種で、大学生がラベルのデザインを担当し、東日本大震災で被災した宮城県の「木の屋石巻水産」が製造と販売を行っています。



2種類(さんま・鮭)の寄付つき缶詰

この商品の販路を拡大するために、毎年、理事会・評議員会等で継続的に商品の紹介を行い、令和元年度も自治会・町内会から災害備蓄品などの用途で多数購入していただき、商品を通じて寄せられた寄付金は、宮城県および神奈川県共同募金会(支会扱い)で受け入れました。

イ) 日本地域福祉学会での研究発表

共同募金の使命と役割を、全国の地域福祉分野へ積極的に発信していくことを目的に、平成28年度から日本地域福祉学会で研究発表を行っています。令和元年度に開催された、「日本地域福祉学会第33回大会」(川崎医療福祉大学/令和元年6月10日開催)では、「地域福祉推進における共同募金の役割に関する一考察」というテーマで研究発表を行い、平成30年度にNHKで放送された寄付に関する番組で、関東学院六浦高校の生徒がボランティアで参加した際のアンケート結果などをもとに、街頭募金を通じた人と人の繋がり的重要性などを参加者とともに共有しました。

② 国立大学法人東京医科歯科大学との協働

東京医科歯科大学では、歯学部口腔保健学科において、保険・医療・福祉等の関連職種と連携して活動できる人材を育成するために、社会福祉士等の専門資格の取得に向けたカリキュラムを設けています。平成30年度に同大学より共同募金事業を通じた福祉活動について学生向けの研修依頼があり、令和元年度も引き続き社会福祉法人進和学園(平塚市/障がい者支援施設)の協力を得て、9月10日に現地で社会福祉施設の活動内容や共同募金の配分内容等について、大学関係者(教授、学生等)へ説明を行いました。



施設職員から共同募金仕様自動販売機と共同募金の受配内容の説明を受ける学生たち

③ 国立大学法人横浜国立大学との協働…新規事業…

横浜国立大学では、職員を中心としたボランティア活動の一環として、昭和44年から継続して職域募金へ協力していただいています。令和元年度は50年の節目

となるため、さらに共同募金事業を通じた大学の地域貢献活動を推進することを目的に、学内における新たな事業の展開に向けた協議を行い、地元の障がい者支援施設(浦島共同作業所、希望更生センター)の参加を得て、令和2年度よりお弁当販売やノベリティグッズの製作等を行うための試験的な販売(写真)等を行いました。



共同募金受配施設と大学関係者、県募金会による学内での弁当の試験販売

(2) プロスポーツチームとの協働

共同募金事業への新たなパートナーの拡大を図るため、地域密着型の興行を展開するプロスポーツチームとの協働を、平成20年度から全国に先駆けて開始しました。サッカーJリーグ、プロ野球、日本女子サッカーリーグに所属の県内各チームとの協働が広がり、令和元年度も地元地域の各支会と連携して、募金・広報活動を展開しました。

① 横浜 DeNA ベイスターズ(平成21年度から協働開始)

横浜DeNAベイスターズから、ポスターに使用する試合中の選手画像を無償で提供していただきました。また、全戸配布資料の県域版に、ポスター画像とともにチームからの応援メッセージを掲載しました。



ポスター製作用に提供していただいた画像

② 横浜F・マリノス(平成21年度から協働開始)

横浜F・マリノスから、ポスターに使用する試合中の写真を無償で提供していただきました。また、横浜市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、募金期間中に日産スタジアムで開催された公式戦(12月7日、FC東京戦)の会場に、共同募金ブース(写真)を無償で設置していただき、チームキャラクター“マリノスケ”



リーグ優勝を決めた横浜Fマリノスのホームゲーム会場でのイベント募金

と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を展開しました。なお、マリノス公式ショップでも、募金期間中に卓上募金箱を設置して、バッジ募金の呼びかけに協力していただきました。さらに、大和市支会では、チームのスクールコーチと「赤い羽根・マリノスケと遊ぼう!」(11月17日)というイベントを中央1号公園で開催して、サッカーボウリングやチャリティーオークショ

ンなどの企画を通じて、多くの子ども達に共同募金に親しんでもらうことができました。

③ 川崎フロンターレ(平成 20 年度から協働開始)

川崎フロンターレから、ポスターに使用する選手の写真(レアンドロ ダミアン選手・FW9)を無償提供していただきました。また、川崎市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、募金期間中に等々力陸上競技場で開催された公式戦(11月2日、サンフレッチェ広島戦)の会場で、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームキャラクター「ふろん太&カブレラ」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を展開しました。募金期間を通じて、川崎市各区の街頭募金を応援するために、市内の駅頭などに「ふろん太」を無償で派遣(計7回)していただく協力も引き続き得られました。さらに、共同募金の使いみちをファンの方々に知っていただくために、川崎市内で令和元年度事業として配分を受けた障がい者支援施設「もくれん工房」(川崎区)を「ふろん太」が訪問(写真)して、配分の成果などがチームホームページで公開されました。



川崎市内の受配施設を訪問するふろん太

④ 湘南ベルマーレ(平成 22 年度から協働開始)

湘南ベルマーレから、ポスターに使用する試合会場での写真を、無償で提供していただきました。また、湘南地域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。募金期間中にShonan BMWスタジアム平塚で開催された公式戦(9月29日、清水エスパルス戦/11月3日、ガンバ大阪戦)



試合会場で募金ボランティアとして共同募金への協力を呼びかける湘南ベルマーレの選手

では、会場に共同募金ブースを設置して、チームの公式ユニフォームと赤い羽根をデザインした募金バッジやフェイスシールを使用した募金・広報活動を、チームのホームタウンを主管する8支会(平塚市、鎌倉市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)と合同で展開しました。さらに、JR茅ヶ崎駅前で茅ヶ崎市支会が実施した地元高等学校の生徒による街頭募金活動にも「キングベルI世」が応援に駆け付けてくれました。毎年、ファンの中で恒例となっている「YAHOOチャリティーオークション」に、令和元年度も各選手のサイン入り公式ユニフォームを提供していただき、落札額(2点 65,000円)は、共同募金寄付金として受け入れました。

⑤ ノジマステラ神奈川相模原(平成 25 年度から協働開始)

ノジマステラ神奈川相模原から、ポスター用の画像として、選手が赤い羽根や募金箱を手にした写真が無償で提供していただきました。また、相模原市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。運動開始初日の 10 月 1 日には、JR 橋本駅周辺で相模原市支会が開催した募金開始セレモニーに



試合会場で募金ボランティアとして共同募金への協力を呼びかける選手たち

選手・監督・スタッフ全員が募金ボランティアとして参加してくださいました。さらに、募金期間中に相模原ギオンスタジアムで行われた公式戦（10 月 26 日、日体大 FIELDS 横浜戦）の会場では、共同募金ブースを無償で設置していただき、開場時に選手やジュニアクラブのメンバーが、チームと赤い羽根をコラボした缶バッジを使用して、来場者へ募金への協力を呼びかけました。

(3) 企業との協働

共同募金運動は、県民・企業、学校・ボランティア団体など、多くの方々の参加と協力を得て実施しています。共同募金運動をさらに推進していくためには、多岐にわたる分野で専門性を持ち、地域に根ざした公益活動を展開する企業との協働は不可欠であると考え、平成 20 年度に策定した「企業との協働に関する基本指針」に基づき、令和元年度も協働パートナーの拡大を図り、さまざまな募金・広報活動を展開しました。

① 神奈川県共同募金会経済団体協力会との連携

平成 25 年 9 月 1 日、市区町村支会が募金期間中に実施するダイレクトメール方式による法人募金を推進するために、神奈川県内の経済団体 4 団体（神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会）の協賛により、「神奈川県共同募金会経済団体協力会」が設立されました。平成 26 年度に、神奈川県中小企業団体中央会から新たな協賛を得て、経済団体 5 団体による組織体制となりました。令和元年度も、同協力会等との連名により、県内企業 4 万 1,300 社にダイレクトメールによる法人募金の協力依頼を行い 3,075 法人から 2,401 万 3,356 円の寄付がありました。なお、例年 2 月から 3 月にかけて、県内に事業所のある東証一部上場企業等（約 200 社）を中心に、共同募金会との協働パートナーの募集とともに、決算期を見込んだ企業商品などによる物品寄付等の協力依頼をダイレクトメールにより実施してきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための社会的な施策の中で、さまざまな事業形態の企業経営の影響を考慮して、各社への協力依頼は行わないこととしました。

② 共同募金仕様・自動販売機等の設置

平成 19 年度より、飲料が売れるたびに一定額(率)が共同募金寄付金として取り扱われる「共同募金仕様・自動販売機」の設置を開始しました。令和元年度は、飲料メーカー等 23 社との協働により 29 台を増設し、県内設置総数は 257 台となり、同機を通じた寄付金は 495 万 527 円となりました。また、1 回利用されるたびに利用料の 1% が共同募金の寄付金として取



田中貴金属工業湘南工場内に設置していただいた共同募金仕様の自動販売機

り扱われる「共同募金仕様・証明写真装置」も、相模原市役所および同市南区・緑区合同庁舎に継続的に設置していただき、県内設置総数 3 台により、令和元年度は 2 万 3,669 円の寄付を受け入れました。

○ 令和元年度自動販売機別・寄付金受入状況一覧表…【別表 8 33～37 頁】

③ 企業商品による寄付の受け入れ

県募金会では、社会福祉施設等で必要とする商品を、企業から現物で寄贈していただく新たな募金・配分事業を推進しています。令和元年度は、物品以外の金融商品(定期預金)による取り扱いを開始し、預金から発生する利息の一部を共同募金寄付金として受け入れました。

ア) 三菱電機株式会社

三菱電機株式会社(東京都千代田区)は、平成 4 年に創設した「三菱電機 S O C I O - R O O T S 基金」から、毎年、寄付金とともに多くの商品を寄贈していただいています。令和元年度も、同社製のテレビ、オーブンレンジ、炊飯器、掃除機等(13 点 38 万 6,210 円相当)を寄贈していただき、県内 5 施設(児童福祉施設や障がい者支援施設)に現物配分しました。



母子生活支援施設に寄贈された家電商品(炊飯器・掃除機・テレビ)

イ) 株式会社ファンケル

株式会社ファンケル(横浜市中区)は、平成 25 年度より、同社製の商品(化粧品、健康サプリメント等)を多数寄贈していただき、県内の女性支援施設(母子生活支援施設、DV 被害者支援施設)へ継続的に現物配分を行っています。令和元年度も引き続き、美容・化粧品(化粧液・乳液 22,249 点 3,805 万 1,748 円相当)等を多数寄贈していただき、女性支援施設や高齢者施設を中心に現物配分を実施しました。

ウ) 株式会社日本トラスティ・サービス信託銀行

株式会社日本トラスティ・サービス信託銀行（東京都中央区）は、信託業務を通じて企業各社から寄せられる株主優待品を、さまざまな公益事業へ還元しています。平成29年度に、県内で支援を必要とされる方々への優待品の活用方法を協議し、同年より継続的に県募金会へ寄贈していただけることになりました。令和元年度は3回（7月、12月、3月）の寄贈があり、企業172社からの1,262点（539万220円相当）の株主優待品を、児童福祉施設や障がい者支援施設、県内在住の難民の方々等へ現物配分を行いました。また、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための施策として、政府が全国の小中学校と高等学校、特別支援学校に、3月2日から春休みまでの間を臨時休校とする要請を行ったことを受けて、配食形式で臨機の活動する子ども食堂をはじめ、社会福祉協議会の生活困窮者への応急支援物資としても、優待品（食材、日用生活用品類）を活用しました。



県募金会の事務所に納品された企業各社からの多種多様な株主優待品

エ) 株式会社大和ネクスト銀行…新規事業…

株式会社大和ネクスト銀行（東京都千代田区）は、個人・法人向けの定期預金に、頑張っている人や団体を応援する「えらべる預金」を開設しています。その中で、こどもの自立支援を目的とした「こども食堂応援定期預金」の一部を神奈川県内のこども食堂へ寄付したいとの意向を受けて、平成30年度に



地域コミュニティの場としてにぎわう川崎市内の子ども食堂

個別の支援先を選定するために同行スタッフとともに現地視察を行い、「地域食堂めさみーる+メサグランデ」（写真／川崎市中原区）と「ずし子ども0円食堂プロジェクト」（逗子市）の2団体を支援対象とすることが決定されました。運用を開始した令和元年度は、「えらべる預金」に賛同した預金者からの寄付金83,496円を受け入れて、前記団体へ均等に配分を行いました。

④絵本の主人公「マルタ」による募金・広報事業

平成25年度より、株式会社ピローズ（東京都中央区）との協働により絵本「マルタの冒険」（宮島永太良氏作）の主人公で、t v kに出演中の「マルタ」が、赤い羽根サポーターとして県内のイベントで活躍しています。令和元年度もサッカーJリーグの試合会場や地



横浜駅周辺で行われた運動開始セレモニーに募金ボランティアとして参加したマルタ

域の福祉まつり等の募金活動に登場し、イベントを盛り上げてくれました。また、同社が主催する絵画展での募金箱の設置など、年間を通じた募金・広報活動へ協力をいただきました。

⑤ タクシー会社による広報活動

小田原報徳自動車・太陽自動車(小田原市)との協働により、平成30年度より同社が保有するタクシーの車体に10月1日から1カ月間、共同募金PR用のマグネットを装着していただき、全国初となる走る広報活動を小田原市支会とともに展開しました。マグネットは、タクシーの色に合わせて黒地55枚、白地25枚を製作し、令和元年度も計80台が、共同募金の広告塔として華やかに稼働しました。



小田原駅前共同募金広報用マグネットを装着して稼働するタクシー

(4) 鉄道各社との協働

① 駅頭の無償使用許可

鉄道会社の協力を得て、毎年、駅頭での街頭募金活動を展開しています。令和元年度も東日本旅客鉄道株式会社、相模鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、東京急行電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、横浜市交通局、株式会社横浜シーサイドライン、湘南モノレール株式会社等の協力により、各駅頭での募金活動を非営業行為として承認していただき、県内の鉄道駅構内での街頭募金は2,984万円を超える成果がありました。



横浜駅のイベント募金に登場した「ハマの電ちゃん」(JR 東日本横浜支社/左)と「そうにゃん」(相模鉄道)

② 相模鉄道株式会社との協働

平成28年度より、沿線地域11支会を対象とした相模鉄道株式会社(横浜市西区)との協働を開始しました。乗客の方々に共同募金を理解していただくことを目的に、令和元年度も同社キャラクター「そうにゃん」と赤い羽根をデザインした缶バッジを製作して、駅構内で実施する街頭募金活動で配布しました。



相鉄キャラクターのそうにゃんと赤い羽根のコラボ缶バッジ

③江ノ島電鉄株式会社との協働

平成 26 年度より、鎌倉市・藤沢市支会と県募金会が連携して、沿線地域の福祉活動を支援することを目的に、全国初となる鉄道会社との協働を、江ノ島電鉄株式会社（藤沢市片瀬海岸）と開始しました。令和元年度も引き続き、1月11日に「スバナ通り自治会館」（藤沢市片瀬海岸）で赤い羽根とのコラボ缶バッジによる募金活動を実施しました。当日は、同社キャラクター「えのん」が募金活動に登場し、タウンニュースに写真入りで掲載されました。また、電車内及び沿線全 15 駅に、ポスターを無償で掲示していただきました。



イベント募金に登場した「えのん」(江ノ島電鉄/左)と「しょもたん」(湘南モノレール)

④湘南モノレール株式会社との協働

平成 30 年度より、上記③「江ノ島電鉄株式会社との協働」に掲載の協働事業に、湘南モノレール株式会社（鎌倉市常盤）が参加していただけることになりました。令和元年度は、同社キャラクター「しょもたん」が上記イベントの他に、10月2日に実施したJR大船駅南口での街頭募金にも登場しました。また、沿線の主要駅にポスターを無償で掲示していただきました。

(5) 野毛山動物園との協働

共同募金運動の実施に当たり、県募金会では平成 14 年度から動物をモチーフにしたキャラクターを使用した募金バッジ等を製作して、募金・広報活動を展開しています。また、平成 24 年度からは、野毛山動物園（横浜市西区）と横浜市支会、県募金会が協働して、キャラクターとなった人気動物を共同募金のPR大使に委嘱して、運動を盛り上げる企画を行ってきました。令和元年度は、カグーの「ミドリンとムラリン」をPR大使に委嘱し、10月12日に大使就任セレモニーの開催を企画していましたが、当日は「台風第19号」が県内を直撃する予報が出されたため、イベントは中止しました。なお、大使就任の委嘱状は11月21日にカグー獣舎前で、同園の久保園長へ贈呈しました。また、例年、3月に同園で実施している「共同募金実施報告会」も、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための施策等により、開催を取り止めることになりましたが、運動期間中は飼育展示場前に大使就任等の広報掲示物を、同園の協力により掲出していただきました。



野毛山動物園・カグーの獣舎前でPR大使の委嘱状を贈呈

(6) 環境分野の公益団体等との協働

横浜市内の家庭から出る資源物が、共同募金の寄付金になる全国初の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」を、NPO法人横浜市集団回収推進部会、横浜市資源リサイクル事業協同組合、横浜市社会福祉協議会と県募金会の4者による協働事業として、平成26年度から開始しました。同プロジェクトは、地域で回収された資源物（古紙・古布）の回収量1トン当たり50円が共同募金となり、寄付金は資源物が回収された地域の地区社会福祉協議会を通じて、市民に地域福祉活動として還元される仕組みです。令和元年度は、8地区（旭区：希望が丘連自治会・希望が丘東地区連自治会・希望が丘南地区連自治会、緑区：長津田自治連合会、青葉区：市が尾連自治会、鶴見区：駒岡地区連合会、南区：蒔田地区連合町内会、青葉区・山内連自治会）で実施した結果、寄付総額が27万7,530円となりました。



プロジェクトによる寄付金をもとに地区社協が主催した高齢者交通安全講習会

(7) 社会福祉施設との協働

① 寄付つき商品の開発

平成28年度から、秦野市内の障がい者支援施設「松下園」との協働により、共同募金の寄付つき商品「幸せ餃子」（商標登録済）が誕生しました。さらに、平成30年度からは、川崎市麻生区内の障がい者支援施設「があでん・ららら」との協働により、赤い羽根をかたどったクッキーと、鮮やかな赤色のハーブティーをセット（写真）にした「赤い羽根 de ティータイム」という商品名での寄付つき商品が誕生し、令和元年度も両施設との協働により、寄付つき商品による募金事業を展開しました。



共同募金のシンボル「赤い羽根」をかたどったクッキー

② 受配施設からの地元地域向け広報活動…新規事業…

運動草創期から共同募金の中心となる自治会・町内会を通じた戸別募金について、県民への一層の理解を深めるため、実際に配分を受けた福祉施設から地元の自治会、町内会等へ、配分情報（使途、成果等）を発信していただく、新たな広報活動のモデル事業を開始しました。令和元年度は、横浜市域（旭区／障がい者支援施設マインド葦）、川崎市域



共同募金配分金により調理機器を更新した成果等を施設長から地元町内会役員等に説明

(多摩区/障がい者支援施設エンジョイ)の受配施設との協働により、この広報活動の事例づくりを展開しました。

4 募金事業の実施

(1) 令和元年度共同募金の実施結果

令和元年度共同募金運動は、令和元年9月3日付・厚生労働省告示第101号により、令和元年10月1日から令和2年3月31日(支会は12月31日)までの6カ月間(支会は3カ月間)にわたって実施しました。令和元年度の募金総額は10億8,842万884円で、対前年度を約2,758万円下回る結果となりましたが、全国的な実績数値では昭和22年に運動を開始して以来、初めて全国一の高い成果を得ることができました。

- 令和元年度共同募金配分計画 …… 【別表1 25頁】
- 令和元年度共同募金目標額 …… 【別表2 26頁】
- 令和元年度共同募金実績額 …… 【別表3-1・3-2 27~28頁】
- 令和元年度共同募金総括表 …… 【別表4 29頁】

(2) 令和2年度共同募金目標額

▽ 令和2年度共同募金「広域計画分」目標額

令和2年度共同募金「広域計画分」目標額は、「事務局研究委員会」で原案を作成し、さらに「支会事務局長合同会議」で協議を行い、「令和2年度共同募金計画案」が策定されました。この計画案は、「配分委員会」(令和元年11月12日開催)の承認を経て、第276回理事会(令和元年12月6日開催)および第239回評議員会(令和元年12月20日開催)で可決されました。なお、広域計画分目標額の各市町村分担額については、世帯・人口数をもとに分担率を算出し、都市開発等によって世帯・人口が急増する地域の急激な負担を緩和するために、「目標額設定方針検討会議」(平成23年12月設置)での検討結果を踏まえて、分担率の増減率は対前年度比0.5%までにとどめる平成25年度からの新方式を引き続き採用しました。

▽ 令和2年度共同募金目標総額

第276回理事会・第239回評議員会で決定された「広域計画分」目標額に、市(区)町村支会から提出された「地域計画分」目標額を加えた「令和2年度共同募金計画(案)」を策定し、配分委員会(令和2年3月3日開催)の承認を得て、令和2年3月に行った第277回理事会および第240回評議員会で決議されました。その結果、令和2年度共同募金目標総額は、対前年度比300万円減の12億700万円となりました。

- 令和2年度共同募金配分計画 …… 【別表5 30頁】
- 令和2年度共同募金目標額 …… 【別表6 31頁】

(3) 第 69 回NHK歳末たすけあいの実施と結果

日本放送協会・中央共同募金会主催の「第 69 回NHK歳末たすけあい」の義援金を受け入れ、配分委員会(令和 2 年 1 月 31 日開催)で審査の上、県内 51 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和元年度の実績額は、対前年度を約 885 万円下回る 29,609,741 円という結果となりました。

○ 令和元年度(第 69 回)NHK 歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

(4) 第 53 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団ならびに神奈川県社会福祉協議会と共催で実施した「第 53 回神奈川新聞歳末たすけあい」の義援金を受け入れ、配分委員会(令和元年 1 月 31 日開催)で審査の上、県内 7 カ所の社会福祉施設・団体へ配分を決定しました。なお、令和元年度の実績額は、対前年度を約 108 万円下回る 6,563,732 円という結果となりました。

○ 令和元年度(第 53 回)神奈川新聞歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 32 頁】

5 配分事業の実施

(1) 共同募金配分申請内容の周知

共同募金に対する配分申請内容を、県内福祉事業者に公平に周知するため、社会福祉施設・団体 1,170 者に郵送で案内を行い、あわせて本会ホームページでも申請事業内容を公開しました。

(2) 令和元年度共同募金に対する配分審査および決定

令和元年度共同募金に対して、県内の 525 施設・団体から受配要望が寄せられました。配分委員会では、各委員による申請施設現地調査(延べ 10 日間 18 施設)を行うなど、厳正な審査を経て配分基準をもとに査定案を作成しました。なお、配分委員会で承認された配分案は、令和 2 年 3 月に行った第 277 回理事会および第 240 回評議員会で原案通り決議されました。

○ 令和元年度共同募金総括表 …… 【別表 4 29 頁】

6 民間資金の調整

(1) 中央競馬^{うまぬし}主社会福祉財団助成金の推薦

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金推薦事務を行うため、「配分委員会」において共同募金受配申請事業(施設整備費)の中から同財団助成方針に基づく推薦施設の審査を実施し、令和元年度事業のための助成申請施設を次のとおり推薦し、令和元年 9 月 13 日付で同財団より決定されました。

◇推 薦 3 件 6,410,000 円 ◇決 定 3 件 6,410,000 円

7 広報活動の実施

(1) 募金・広報資材の作成と配布

① 「赤い羽根」の生産不足による対応

共同募金のシンボルである「赤い羽根」は、運動を開始した翌年、昭和23年に登場し今日まで親しまれてきました。かつては国内の内職産業の一環で生産されてきましたが、近年はすべて外国産となり、令和元年5月に急きょ、「赤い羽根」の取り扱い業者から各都道府県共同募金会あてに、原産地(中国)の牧畜業界の諸事情により、発注数および納期の確約が出来ない旨の連絡がありました。この事態を受けて、中央共同募金会では緊急対応策を協議し、新たに代用資材として「ありがとうステッカー」(画像)を製作することになりました。県募金会では、「赤い羽根」を例年の半数(約100万本)入手することができたため、各市区町村支会のご理解のもとに、戸別募金を中心に同ステッカー90万枚を併用して運動に臨みました。なお、「赤い羽根」の調達が困難となる事態は、使用を開始してから初めてのケースとなりました。



◇サイズ:縦35mm×横31mm

② 各種募金・広報資材の作成と配布

共同募金運動実施にあたり、県民の理解促進を図るため、募金・広報に関する資材を作成してそれぞれ関係方面へ配布しました。主な資材は次の通りです。

◇ 全世帯配布資料(2色刷り、裏面は市区町村版)	3,053,500枚
◇ 共同募金リーフレット	214,000部
◇ 協力者向け資料 ”あかいほね”	13,200部
◇ ポスター(全国版)	8,248枚
◇ ポスター(横浜DeNAベイスターズ・横浜マリノス版)	16,100枚
◇ ポスター(川崎フロンターレ版)	8,300枚
◇ ポスター(湘南ベルマーレ版)	1,900枚
◇ ポスター(ノジマステラ神奈川相模原版)	3,220枚
◇ 募金バッジ(県域版)	13,300個
◇ 募金バッジ(横浜マリノス2019版)	3,000個
◇ 募金バッジ(横浜マリノス開幕記念版)	500個
◇ 募金バッジ(川崎フロンターレ版)	4,700個
◇ 募金バッジ(湘南ベルマーレ版)	2,000個
◇ クリアファイル(川崎フロンターレ版)	2,100枚
◇ 缶バッジ(ノジマステラ神奈川相模原版)	800個
◇ コラボステッカー(横浜マリノス版)	4,000枚

- ◇ コラボフェイスシール（湘南ベルマーレ版） 2,000 枚
- ◇ 3色ボールペン（川崎フロンターレ版） 500 本

(2) 第 43 回神奈川県福祉作文コンクールの実施

県社会福祉協議会との共催で、県内小・中学校および特別支援学校、中等教育学校、フリースクールの児童・生徒を対象に「福祉作文コンクール」を実施しました。県内 279 校から 8,861 編もの応募があり、地区(支会)審査会、県審査会を経て、小学校・中学校の部ごとにそれぞれ上位 28 編(最優秀賞 8 編、優秀賞 10 編、準優秀賞 10 編)を入選作文として表彰しました。また、入選作品集を作成して、応募校・図書館等に配布しました。

- ◇ 応募状況 8,861 編（小学校：5,323 編／中学校：3,538 編）
- ◇ 県一次審査会 令和元年 10 月 22 日(火・祝)
- ◇ 県最終審査会 令和元年 11 月 13 日(水)
- ◇ 表彰式 令和元年 12 月 14 日(土)

(3) 新聞紙面での公告

本会定款第 50 条（公告の方法）の規定に基づき、募金開始および配分結果の公告を、神奈川新聞紙上で行いました。

（募金開始公告：令和元年 10 月 1 日付／配分結果公告：令和 2 年 3 月 31 日付）

(4) インターネットによる情報配信

本会ホームページにより、募金期間中の寄付金情報やプロスポーツチームとの協働によるイベントの様子などを随時公表しました。また、共同募金データベース「はねっと」（平成 15 年度～/全国共同募金会共通システム）により、令和元年度も支会および市区町村社会福祉協議会の協力を得て、募金・配分等に関するデータや受配施設・団体から寄付者への「ありがとうメッセージ」を、インターネット上で公開しました。

8 協力者への表彰・感謝

(1) 募金ボランティアへの表彰・感謝

長年にわたり、共同募金運動の発展にご貢献いただいた募金ボランティアへ、全国社会福祉大会および神奈川県社会福祉大会において、厚生労働大臣、神奈川県知事から表彰状を、県募金会会長から感謝状を贈呈しました。

① 全国社会福祉大会（令和元年 11 月 22 日）

- ◇ 厚生労働大臣表彰 個人 7 名 ・ 団体 3 件
- ◇ 中央共同募金会会長表彰 個人 5 名 ・ 団体 3 件

② 神奈川県社会福祉大会（令和元年 10 月 18 日）

◇ 神奈川県知事表彰	個人	31 名	・	団体	15 件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	123 名	・	団体	45 件

(2) 寄付者への感謝

令和元年度共同募金運動に高額のご寄付をいただいた方々に対して、感謝状等を伝達・贈呈しました。

◇ 厚生労働大臣感謝	個人	1 名	・	団体	2 件
◇ 中央共同募金会会長感謝	個人	4 名	・	団体	1 件
◇ 神奈川県知事感謝	個人	7 名	・	団体	10 件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	24 名	・	団体	34 件

9 組織活動の展開

(1) 理事会の開催

◇ 第 274 回（令和元年 6 月 3 日）

《協 議 事 項》

- ① 平成 30 年度事業報告ならびに決算について
- ② 理事及び監事の任期満了に伴う改選について
- ③ 配分委員会委員の任期満了に伴う改選について
- ④ 参与の推薦について
- ⑤ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ⑥ 評議員選任・解任委員会委員の辞任に伴う後任について
- ⑦ 第 238 回評議員会の招集について

(報 告 事 項)

- ① 横浜市指導監査の結果について
- ② 会長・常務理事の職務の執行の状況について

◇ 第 275 回（令和元年 6 月 26 日）

《協 議 事 項》

- ① 会長の互選について
- ② 副会長・常務理事の互選について
- ③ 監事の改選に伴う評議員選任・解任委員会委員の後任について
- ④ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について

(報 告 事 項)

- ① 評議員選任・解任委員会の結果について

◇ 第 276 回（令和元年 12 月 6 日）

《協 議 事 項》

- ① 令和2年度共同募金計画（広域計画案）について
- ② 理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ③ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ④ 第239回評議員会の招集について
（報告事項）
- ① 評議員選任・解任委員会の結果について
- ② 令和元年度共同募金の状況について
- ③ 令和元年度共同募金の配分申請状況について
- ④ 「令和元年台風第19号災害」に伴う災害準備金等の対応について
- ④ 平成30年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第277回理事会（決議の省略）

- ・令和2年3月5日提案・監事2名に異議がないことを確認
- ・令和2年3月18日理事全員の同意によるみなし決議

《提案事項》

- ① 令和元年度共同募金配分案について
- ② 令和2年度共同募金計画案および配分基準案について
- ③ 令和2年度事業計画案および予算案について
- ④ 評議員の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ⑤ 理事の辞任に伴う後任候補者の推薦について
- ⑥ 第240回評議員会の招集について
（報告事項）
- ① 評議員選任・解任委員会の結果について
- ② 令和元年度共同募金の実績額等について
- ③ 令和2年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時緊急事業に対する配分について
- ④ 会長・常務理事の職務の執行状況について

(2) 評議員会の開催

◇ 第238回（令和元年6月26日）

《協議事項》

- ① 平成30年度事業報告ならびに決算について
- ② 理事・監事の任期満了に伴う改選について
- ③ 配分委員会委員の任期満了に伴う改選について
（報告事項）
- ① 評議員の辞任に伴う後任について
- ② 評議員選任・解任委員会委員の辞任に伴う後任について

◇ 第 239 回（令和元年 12 月 20 日）

《協 議 事 項》

- ① 令和 2 年度共同募金計画（広域計画案）について
- ② 理事の辞任に伴う後任の選任について
（報 告 事 項）
- ① 評議員の辞任に伴う後任について
- ② 令和元年度共同募金の状況について
- ③ 令和元年度共同募金の配分申請状況について
- ④ 令和元年台風第 19 号災害等の発生に伴う対応について
- ⑤ 平成 30 年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第 240 回（決議の省略）

・令和 2 年 3 月 19 日提案・3 月 31 日評議員全員の同意によるみなし決議

《協 議 事 項》

- ① 令和元年度共同募金配分案について
- ② 令和 2 年度共同募金計画案および配分基準案について
- ③ 令和 2 年度事業計画案および予算案について
- ④ 理事の辞任に伴う後任について
（報 告 事 項）
- ① 評議員の辞任に伴う後任について
- ① 令和元年度共同募金の実績額等について
- ② 令和 2 年度神奈川県市町村社会福祉協議会による災害等緊急事業に対する配分について

(3) 監事監査

- ◇ 実 施 日 令和元年 5 月 15 日
- ◇ 監査事項 ①平成 30 年度事業について ②平成 30 年度決算について
- ◇ 監査結果 監事 2 名の監査により、「事業・決算ともに正当かつ正確である」旨、認められました。

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

- ◇ 令和元年 6 月 11 日
《協 議 事 項》 評議員（6 名）の辞任に伴う後任の選任
- ◇ 令和元年 7 月 12 日
《協 議 事 項》 評議員（3 名）の辞任に伴う後任の選任
- ◇ 令和元年 12 月 9 日
《協 議 事 項》 評議員（2 名）の辞任に伴う後任の選任
- ◇ 令和 2 年 3 月 24 日
《協 議 事 項》 評議員（1 名）の辞任に伴う後任の選任

(5) 配分委員会の開催

◇ 第1回（令和元年7月31日）

会議内容：令和元年度配分委員会開催計画、委員長の選任および委員長職務代理者の指名、中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦施設選定、開拓・啓発事業資金の配分審査、国内大規模災害時の災害準備金の取り扱い、他

◇ 第2回（令和元年11月12日）

会議内容：令和元年台風第19号災害に伴う本会の対応（災害準備金の拠出・配分等）、令和2年度共同募金計画案（広域計画分）の承認審査、令和元年度共同募金の実施状況および社会福祉施設・団体からの申請状況報告、他

◇ 第3回（令和2年1月31日）

会議内容：令和元年度共同募金の実績状況、令和元年度NHK歳末たすけあい・神奈川新聞歳末たすけあいの配分審査、令和元年度共同募金の配分査定方針、令和2年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時等緊急事業に対する配分、他

◇ 配分委員会委員による配分申請施設の現地調査（令和2年1月20日～2月28日）

調査内容：社会福祉施設等からの申請事業について、緊急性・必要性・計画性等を実地に調査。（延べ10日間・調査対象施設18施設）

◇ 第4回（令和2年3月3日）

会議内容：令和元年度募金実績額等の配分財源の確認、開拓・啓発事業資金の配分審査、令和元年度配分案の承認審査、令和2年度共同募金計画案・配分基準案の承認審査、他

(6) 支会事務局長合同会議の開催

市町村支会事務局長と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長との合同会議を開催し、市区町村における募金活動が全県協調して実施されるよう連絡協議を行いました。また、配分委員会および理事会・評議員会に諮るため、「令和2年度共同募金計画案」ならびに「令和元年度共同募金配分案」の原案等について協議を行いました。

◇第1回：令和元年11月5日 ◇第2回：令和2年2月21日

(7) 事務局研究委員会の開催

市町村支会事務局長の代表と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長等で構成する事務局研究委員会を開催し、

「令和2年度共同募金目標額・配分計画」の原案を作成しました。また、中央共同募金会・企画推進委員会から出された「共同募金70周年答申」に基づく推進方策の実施に向けた協議を行い、当面の間は全国の進捗状況を視野に入れながら、随時協議を実施していく方向性が示されました。

◇第1回：令和元年7月26日 ◇第2回：令和元年9月20日

(8) 支会事務担当職員会議の開催

共同募金の業務を担う市区町村支会事務担当職員の会議を開催し、共同募金の募集、広報、配分の業務が円滑にとり進められるよう協力を要請しました。

◇ 第1回	平成31年4月25日
◇ 第2回 (ブロック別に開催)	
▽ 横浜ブロック	令和元年7月8日
▽ 川崎ブロック	令和元年7月23日
▽ 湘南ブロック	令和元年7月19日
▽ 県央・西湘ブロック	令和元年7月24日

10 関係機関団体との連絡・協調

(1) 中央共同募金会等との連絡・協調

中央共同募金会が主催する諸会議への出席、および関東ブロック都県共同募金会等の会議を開催当番県として主催するなど、共同募金運動の全国的な連絡・協調に努めました。

◇ 都道府県共同募金会職員研修会	平成31年4月22～23日
◇ 中央共同募金会 第189回評議員会	令和元年6月24日
◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	令和元年7月9～10日
◇ 関東ブロック都県共同募金会職員研究協議会(主催:神奈川県)	令和元年6月24日
◇ 首都圏共同募金会研究協議会(主催:神奈川県)	令和元年8月19日
◇ 都道府県共同募金会職員研修会	令和元年11月14～15日
◇ 中央共同募金会 共同募金会職員の人材養成検討会	令和元年11月14日
◇ 中央共同募金会 共同募金会職員の人材養成検討会	令和2年1月8～9日
◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議	令和2年2月10日
◇ 中央共同募金会 共同募金会職員の人材養成検討会	令和2年3月2日
◇ 中央共同募金会 第190回評議員会 ※決議の省略	令和2年3月5日

(2) 神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調

社会福祉法第 119 条の規定に基づき、令和 2 年度の共同募金計画について、神奈川県社会福祉協議会に文書により意見を聴くとともに、同協議会と常時緊密な連絡を保ち、相互の事業について協力を図りました。

11 たすけあい福祉資金の運営

(1) 火災等見舞金の交付

「たすけあい福祉資金設置運営規程」に基づき、市区町村社会福祉協議会を通じて、火災等による罹災世帯に見舞金（713 件 4,720,000 円）を贈りました。

○ 令和元年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表……【別表 9 38 頁】

(2) 東日本大震災の避難者支援

東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日発生）による被災者および県内避難者に対するボランティアな支援活動を継続して展開していくために、前年に引き続き資金の一部を活用しました（後述）。

(3) 台風第 15 号被害に伴う被災者支援

台風第 15 号（令和元年 9 月 8 日関東上陸）で甚大被害がもたらされた千葉県南房総市の災害ボランティアセンターを支援するために、関東ブロックの社会福祉協議会の災害支援協定に基づき、県内の社会福祉協議会から被災地へ運営支援者を派遣することを決定したため、職員派遣に係る経費の一部を各社会福祉協議会へ緊急配分しました（後述）。

12 国内大規模災害時の対応

令和元年 10 月 12 日 19 時前に伊豆半島に上陸した「令和元年台風第 19 号」は、静岡県や新潟県、関東甲信地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨をもたらし、全国で 14 都県 391 市区町村（神奈川県は 11 市 7 町 1 村）に災害救助法が適用される広域かつ大規模災害となりました。神奈川県でも 47 年振りに災害救助法が適用（19 市町村）される被災県となり、本県を含め国内で甚大被害がもたらされた被災地の災害ボランティア活動を支援するために、県募金会ではさまざまな組織と連携して事業を展開しました。

(1) 神奈川県災害救援ボランティアセンターの開設および運営

「令和元年台風第 19 号」による被害に備えるため、10 月 12 日（土）16 時 25 分時点で、事前に「神奈川県災害救援ボランティアセンターの運営等に関する協定」（平成 25 年 3 月 18 日締結）に基づき、関係四者（かながわ県民活動サポートセンター・県社協・県共募・かながわ災害ボランティアネットワーク）により「神奈川県災害救援ボランティアセンター」を開設しました。台風が通過した翌日 13 日（日）、午後 1

時から同センターの運営会議が行われ、県災害対策本部からの県内被災状況の情報共有を行うとともに、広域(県域)災害ボランティアセンターとしてのこれからの対応等について協議を行い、運営四者が役割を分担しながら川崎市・相模原市に開設された災害ボランティアセンターおよび小田原市・箱根町社会福祉協議会が実施した被災者支援活動等へ後方支援を行いました。なお、県内での被災地(川崎市・相模原市)災害ボランティアセンターの閉所に伴い、「神奈川県災害救援ボランティアセンター」も12月13日(金)に閉所しました。



川崎市災害ボランティアセンターで被災者ニーズの受付やボランティア活動の問い合わせに対応するスタッフ

(2) 災害義援金の受け付け

地震・風水害により災害救助法の適用を受けた国内大規模災害時に、被災者の当面の生活支援を目的とする「災害義援金」を、次の通り取り扱いました。

① 「令和元年台風第19号災害義援金」

ア) 神奈川県被災者支援を目的とした災害義援金

「神奈川県地域防災計画」に基づき、県内の被災者支援を目的に、神奈川県、日本赤十字社神奈川県支部、県募金会で義援金の受入口座を開設して、神奈川県独自の義援金募集を行いました。(募集期間:令和元年10月25日~同2年1月31日)

お寄せいただいた義援金(4億2,411万3,700円)は、「令和元年台風第19号災害義援金神奈川県配分委員会(注)」で審査のうえ、人的被害、住家被害の区分により被災市町村への配分(死者366,340円、重傷者183,170円、全壊366,340円、半壊183,170円等)を決定し、各自治体を通じて被災者へお届けされました。

(注) 同委員会は、県、日赤県支部、県共募、県社協、NHK 横浜放送局、テレビ神奈川、県市長会、県町村会により組織されました。

イ) 被災都県別または被災地を指定しない災害義援金…中央共同募金会主管…

被災都県ごとに募集された義援金は、それぞれの被災県共同募金会へ送金するとともに、被災県の指定のない義援金は、中央共同募金会が開設した専用口座へ送金し、改めて各被災都県の被災(人的・住家被害)件数に応じて、各被災都県の義援金募集・配分委員会へ資金が振り分けられました。

② その他の義援金

「平成28年熊本地震災害義援金」等、引き続き募集を行っている義援金の取次ぎ業務を実施しました。

○ 令和元年度災害義援金募集状況一覧表……【別表11 40頁~41頁】

(3) 災害準備金の配分および拠出(令和元年台風第 19 号災害関係)

① 災害準備金の県内配分

県内の 19 市町村で災害救助法が適用されたため、県募金会では被災地の社会福祉協議会が中心となって開設する「災害ボランティアセンター」等の運営資金として、川崎市・相模原市・小田原市・箱根町社会福祉協議会に直ちに資金の仮交付を行いました。(仮交付額/川崎市 300 万円、相模原市 600 万円、小田原市 50 万円、箱根町 30 万円)

災害ボランティアと被災者からの支援ニーズのマッチングを行う相模原市災害ボランティアセンター(津久井地区)



② 災害準備金の県外拠出

14 都県におよぶ県内外の被災地では、社会福祉協議会が中心となって 100 カ所を超える「災害ボランティアセンター」の運営が行われ、特に甚大被害を受けた 4 県(宮城県、福島県、栃木県、長野県)では、共同募金会が保有する準備金のみでは、同センターへの配分資金が不足すること状況となったため、中央共同募金会の調整のもとに、全国の共同募金会からそれぞれ準備金を拠出することになり、本会でも「配分委員会」(令和元年 11 月 12 日開催)の承認を得て、4 県に対して準備金の拠出(1,693 万円)を行いました。

(4) 緊急事業への対応

「東日本大震災」(平成 23 年 3 月 11 日発生)以降、県内の社会福祉協議会等が中心となって被災者支援等を目的に事業を開始・継続するための資金として、県募金会では「たすけあい福祉資金」により社会福祉協議会等と連携した活動を実施しています。令和元年度も引き続き被災者支援活動等への配分を実施しました。

① 国内大規模災害等への緊急事業費配分(令和元年度事業)

「東日本大震災」の被災者支援事業など、令和元年度に県内の社会福祉協議会が企画・実施した県内外での事業に対して、13 件、総額 597 万 3,488 円の配分(県・指定都市社協は 150 万円、前記を除く市区町村社協 100 万円上限)を実施しました。なお、前記配分総額には、令和元年 9 月 8 日夜半から翌朝にかけて首都圏を直撃した「令和元年台風第 15 号」により、特に甚大被害がもたらされた千葉県・南房総市災害ボランティアセンターの運営支援を目的に、県内の社会福祉協議会から職員を現地に派遣した際の事業費配分(7 件 234 万 8,498 円)を含みます。

○ 令和元年度たすけあい福祉資金・国内大規模等災害等緊急事業費配分状況表【別表 10 39 頁】

② 国内大規模災害等への緊急事業費配分(令和 2 年度事業)

国内大規模災害時に、県内の社会福祉協議会等が中心となって企画・実施する緊急事業に対して、令和2年度も継続して地域エリアごとに100万円（県・指定都市は150万円）を上限として直ちに配分することを、配分委員会（令和2年1月31日開催）で決定しました。

13 受配者指定寄付金の受け入れ審査

「昭和40年4月30日付大蔵省告示第154号第4号の2」および「地方税法施行令第15条の6第2号」に基づき、税制上の優遇措置の適用を受ける「受配者指定寄付金」の受け入れに際して、本会による審査承認案件を、財務省指導による中央共同募金会の審査会上申し、承認された1件の寄付金を受け入れました。

○ 令和元年度受配者指定寄付金使途総括表……【別表12 42頁】

14 本会事務所の移転協議

本会が主たる事務所を置いている神奈川県社会福祉会館の老朽化に伴う移転（令和3年夏を予定）に関して、県社会福祉協議会が主管する「神奈川県社会福祉センター（仮称）建設委員会」の委員およびオブザーバーとして、関係組織とともに連携して協議を行いました。

15 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う対応

※本件に関する内容は、一部、前述の内容を再掲しています。

令和2年1月に「新型コロナウイルス」による感染者が世界的に確認され始めたことを受けて、日本でも感染拡大を防止するための施策を強化するために、政府は2月以降に公私を問わずさまざまな方面への協力要請を開始しました。

県募金会でも、同ウイルス感染症への感染拡大を防止するための社会情勢の中で、組織運営はもとより社会的な支援を必要とする方々への緊急対応を実施しました。

(1) 支援物資の調達および配送…臨時休校に伴う子ども達と生活困窮者への支援…

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための施策として、政府が全国の小中学校と高等学校、特別支援学校に、令和2年3月2日から春休みまでの間を臨時休校とする要請を行ったことを受けて、配食形式で活動する子ども食堂や児童養護施設等へ、株式会社日本トラスティ・サービス信託銀行（東京都中央区）から寄贈していただいた株主優待品（食材、菓子、子ども用書籍等）をお届けしました。さらに、社会福祉協議会が対応する生活困窮者への支援物資として、同優待品（お米、レトルト食品等）をお届けするとともに、県募金会が保管、管理する物資の不足が見込まれたため、直ちに前記信託銀行へ食糧を中心とした優待品を追加で寄贈していただけるよう、緊急に依頼を行いました。

(2) 組織運営…諸会議等の開催…

政府および所管行政等から、新型コロナウイルスのクラスター（集団）感染を避けるため、3密（密閉、密集、密接）を回避するよう注意喚起がなされ、業種業態を問わずさまざまな分野でイベントや会議が中止となる社会情勢の中で、県募金会でも令和元年2月以降に主催した会議では、参加者へ注意喚起（マスクの着用、会場前での手指消毒等）を徹底するとともに、3月に予定した理事会、評議員会の議事は定款に定める「決議の省略」により決議を行うこととし、会議形式での開催を見合わせました。また、例年3月に開催してきた各種イベント（サッカーJリーグチームおよび野毛山動物園との協働イベント）も、関係者と協議の上、中止することになりました。

(3) 事務局運営…在宅勤務による職務の執行…

政府からの小中学校等への休業要請を受けて、神奈川県をはじめ隣接都県においても各学校が臨時休校となり、合わせて未就学児を受け入れる保育施設でも一定の条件下での対応が行われるようになったことから、子育て中の職員について職務の一部を在宅において執行する勤務体制を取り入れました。

令和元年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	40,000	0	0	40,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	18,000	0	0	18,000
	地域福祉事業費	0	300,760	0	300,760
	年末たすけあい援護資金	(注1) 13,680	0	389,070	402,750
	災 害 準 備 金	(注2) 36,300	0	0	36,300
	たすけあい福祉資金	6,000	0	0	6,000
	小 計	377,480	300,760	389,070	1,067,310
運 営 費	中央共募分担金	3,514	0	0	3,514
	県共募経費繰入金	80,206	0	0	80,206
	支会経費繰入金	43,830	15,140	0	58,970
	小 計	127,550	15,140	0	142,690
合 計		505,030	315,900	389,070	1,210,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
505,030	315,900	820,930	389,070	1,210,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)13,680千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。
(算出方法) 令和元年度目標総額 12億1,000万円×3%=3,630万円

別表 2

令和元年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	195,420	168,300	363,720	144,790	508,510
川崎市	80,640	29,830	110,470	69,130	179,600
相模原市	37,470	10,660	48,130	16,200	64,330
横須賀市	20,440	24,560	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,160	6,840	20,000	17,000	37,000
鎌倉市	8,860	7,570	16,430	11,000	27,430
藤沢市	21,990	11,000	32,990	12,000	44,990
小田原市	9,780	8,860	18,640	10,300	28,940
茅ヶ崎市	12,150	6,200	18,350	9,000	27,350
逗子市	2,950	2,940	5,890	5,000	10,890
三浦市	2,310	2,500	4,810	4,300	9,110
秦野市	8,580	6,510	15,090	2,160	17,250
厚木市	11,610	3,540	15,150	850	16,000
大和市	12,250	2,490	14,740	7,760	22,500
伊勢原市	5,250	4,000	9,250	6,520	15,770
海老名市	6,630	1,350	7,980	7,930	15,910
座間市	6,730	390	7,120	5,170	12,290
南足柄市	2,090	1,610	3,700	3,000	6,700
綾瀬市	4,200	3,800	8,000	790	8,790
葉山町	1,580	2,620	4,200	4,000	8,200
寒川町	2,380	940	3,320	3,220	6,540
大磯町	1,590	1,500	3,090	3,000	6,090
二宮町	1,420	840	2,260	2,600	4,860
中井町	470	400	870	900	1,770
大井町	860	1,230	2,090	1,260	3,350
松田町	590	860	1,450	770	2,220
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	770	1,560	1,200	2,760
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,320	900	2,220	1,900	4,120
愛川町	2,040	840	2,880	3,550	6,430
清川村	170	300	470	470	940
合計	477,490	315,900	793,390	389,070	1,182,460
県直接扱	27,540	0	27,540	0	27,540
総合計	505,030	315,900	820,930	389,070	1,210,000

※ 参考

(単位:千円)

平成30年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	501,350	321,510	822,860	398,140	

別表 3-1

令和元年度共同募金実績表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

支会名	募金総額	一 般 募 金								年 末 募 金							
		戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域募金	イベント募金	その他の募金	計	戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域募金	イベント募金	その他の募金	計
横浜市	375,678,760	206,430,121	10,263,755	9,080,757	1,218,136	5,495,782	1,412,607	8,077,802	241,978,960	130,268,037	331,506	216,710	81,203	530,904	31,752	2,239,688	133,699,800
川崎市	152,551,976	72,321,426	5,866,831	4,702,100	2,809,437	3,732,505	732,435	2,592,157	92,756,891	58,779,321	560,540	1,000	-	300,467	-	153,757	59,795,085
相模原市	50,218,047	28,939,231	1,627,776	2,372,476	743,088	516,761	44,688	619,400	34,863,420	14,932,455	27,216	-	-	377,930	7,066	9,960	15,354,627
横須賀市	69,213,878	34,409,736	1,698,388	2,087,045	537,058	2,226,769	81,992	487,339	41,528,327	27,685,551	-	-	-	-	-	-	27,685,551
平塚市	38,953,468	17,241,851	450,139	663,707	374,225	151,058	128,120	184,165	19,193,265	17,206,782	43,413	-	-	-	-	2,510,008	19,760,203
鎌倉市	25,467,713	12,866,664	1,004,849	733,000	149,581	131,270	34,567	489,364	15,409,295	9,776,101	-	-	-	-	-	282,317	10,058,418
藤沢市	37,439,122	22,073,113	850,935	1,006,000	314,458	555,588	-	611,697	25,411,791	12,024,986	-	-	-	-	-	2,345	12,027,331
小田原市	27,466,291	14,226,927	1,323,516	1,444,400	291,516	95,414	111,303	479,150	17,972,226	9,305,159	52,245	-	-	-	-	136,661	9,494,065
茅ヶ崎市	23,741,094	14,241,954	225,354	449,000	91,036	308,885	81,242	56,379	15,453,850	7,787,811	103,349	-	-	71,084	-	325,000	8,287,244
逗子市	6,876,835	2,917,245	300,368	390,000	90,078	178,191	3,081	20,183	3,899,146	2,884,805	59,743	-	-	33,141	-	-	2,977,689
三浦市	6,791,407	3,158,300	-	165,000	54,677	39,581	85,239	20,532	3,523,329	3,236,200	-	-	-	17,265	-	14,613	3,268,078
秦野市	16,383,479	9,579,158	560,805	751,000	226,159	249,267	112,367	2,744,723	14,223,479	1,970,693	189,307	-	-	-	-	-	2,160,000
厚木市	15,570,170	11,184,537	579,635	1,845,844	303,132	530,268	-	276,754	14,720,170	496,820	353,180	-	-	-	-	-	850,000
大和市	21,331,278	9,065,185	849,650	2,134,049	150,524	552,409	201,660	522,936	13,476,413	6,762,320	535,973	-	39,292	191,434	3,016	322,830	7,854,865
伊勢原市	12,863,497	4,991,498	324,187	861,000	233,948	304,250	-	276,519	6,991,402	5,121,165	354,030	-	-	-	-	396,900	5,872,095
海老名市	15,926,989	6,710,516	286,803	488,734	54,880	310,977	13,894	167,957	8,033,761	6,754,941	235,443	420,500	-	292,743	-	189,601	7,893,228
座間市	10,409,642	4,393,093	210,152	251,079	178,476	60,723	77,273	112,868	5,283,664	4,244,108	497,528	250,500	-	5,322	-	128,520	5,125,978
南足柄市	6,467,452	2,778,100	124,846	250,000	35,753	160,797	-	117,956	3,467,452	2,638,000	-	362,000	-	-	-	-	3,000,000
綾瀬市	8,487,595	6,863,314	24,184	824,000	94,168	91,265	-	167,459	3,064,390	419,005	4,200	-	-	-	-	-	423,205
葉山町	8,264,639	3,975,250	-	168,000	18,633	41,076	-	28,606	4,231,565	4,032,520	-	-	-	-	-	554	4,033,074
寒川町	6,318,083	2,902,620	30,201	-	90,690	99,808	81,371	12,911	3,217,601	3,100,480	-	-	-	-	-	2	3,100,482
大磯町	5,971,783	2,820,462	43,764	-	36,923	10,000	64,840	4,711	2,980,700	2,991,083	-	-	-	-	-	-	2,991,083
二宮町	4,783,179	2,112,505	34,460	-	20,990	14,091	64,840	15,637	2,262,523	2,029,665	15,610	36,000	20,172	13,541	-	405,668	2,520,656
中井町	2,308,472	776,300	-	-	18,538	25,164	-	70,729	890,731	1,262,800	-	115,000	-	29,941	-	10,000	1,417,741
大井町	3,314,645	1,569,230	59,585	161,700	3,637	22,250	-	267,966	2,084,368	1,230,275	-	-	-	-	-	2	1,230,277
松田町	2,228,605	1,131,600	30,308	203,000	35,859	22,988	1,600	38,010	1,463,365	754,400	10,840	-	-	-	-	-	765,240
山北町	1,737,603	677,600	26,340	295,000	16,439	41,324	-	-	1,056,703	680,900	-	-	-	-	-	-	680,900
開成町	2,647,573	1,221,900	53,865	221,120	52,180	7,527	-	15,057	1,571,649	814,600	-	10,128	31,012	58,823	-	161,361	1,075,924
箱根町	2,982,484	882,151	43,543	318,000	46,350	53,567	-	23,073	1,366,684	1,129,062	-	451,000	-	30,738	-	5,000	1,615,800
真鶴町	1,390,139	515,550	75,333	153,000	3,551	18,201	4,700	14,190	784,525	515,550	22,396	-	-	28,918	-	38,750	605,614
湯河原町	4,382,068	1,800,000	33,343	145,000	59,775	41,358	-	5,002	2,084,478	2,283,589	-	-	-	4,000	-	10,001	2,297,590
愛川町	6,851,925	2,813,646	-	180,000	27,599	69,491	24,185	28,605	3,143,526	3,470,770	-	-	-	-	-	237,629	3,708,399
清川村	847,534	382,810	-	-	10,483	37,647	5,800	8,294	445,034	402,500	-	-	-	-	-	-	402,500
小 計	975,867,425	507,973,593	27,002,915	32,344,011	8,391,977	16,196,252	3,367,804	18,558,131	613,834,683	346,992,454	3,396,519	1,862,838	171,679	1,986,251	41,834	7,581,167	362,032,742
県募金会	112,553,459	-	-	71,769,342	-	-	-	40,784,117	112,553,459	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,088,420,884	507,973,593	27,002,915	104,113,353	8,391,977	16,196,252	3,367,804	59,342,248	726,388,142	346,992,454	3,396,519	1,862,838	171,679	1,986,251	41,834	7,581,167	362,032,742

別表 3-2

令和元年度共同募金市町村別状況表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一 般 募 金		年 末 募 金		合 計	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
横浜市	363,720,000	241,978,960	144,790,000	133,699,800	508,510,000	375,678,760
川崎市	110,470,000	92,756,891	69,130,000	59,795,085	179,600,000	152,551,976
相模原市	48,130,000	34,863,420	16,200,000	15,354,627	64,330,000	50,218,047
横須賀市	45,000,000	41,528,327	30,000,000	27,685,551	75,000,000	69,213,878
平塚市	20,000,000	19,193,265	17,000,000	19,760,203	37,000,000	38,953,468
鎌倉市	16,430,000	15,409,295	11,000,000	10,058,418	27,430,000	25,467,713
藤沢市	32,990,000	25,411,791	12,000,000	12,027,331	44,990,000	37,439,122
小田原市	18,640,000	17,972,226	10,300,000	9,494,065	28,940,000	27,466,291
茅ヶ崎市	18,350,000	15,453,850	9,000,000	8,287,244	27,350,000	23,741,094
逗子市	5,890,000	3,899,146	5,000,000	2,977,689	10,890,000	6,876,835
三浦市	4,810,000	3,523,329	4,300,000	3,268,078	9,110,000	6,791,407
秦野市	15,090,000	14,223,479	2,160,000	2,160,000	17,250,000	16,383,479
厚木市	15,150,000	14,720,170	850,000	850,000	16,000,000	15,570,170
大和市	14,740,000	13,476,413	7,760,000	7,854,865	22,500,000	21,331,278
伊勢原市	9,250,000	6,991,402	6,520,000	5,872,095	15,770,000	12,863,497
海老名市	7,980,000	8,033,761	7,930,000	7,893,228	15,910,000	15,926,989
座間市	7,120,000	5,283,664	5,170,000	5,125,978	12,290,000	10,409,642
南足柄市	3,700,000	3,467,452	3,000,000	3,000,000	6,700,000	6,467,452
綾瀬市	8,000,000	8,064,390	790,000	423,205	8,790,000	8,487,595
葉山町	4,200,000	4,231,565	4,000,000	4,033,074	8,200,000	8,264,639
寒川町	3,320,000	3,217,601	3,220,000	3,100,482	6,540,000	6,318,083
大磯町	3,090,000	2,980,700	3,000,000	2,991,083	6,090,000	5,971,783
二宮町	2,260,000	2,262,523	2,600,000	2,520,656	4,860,000	4,783,179
中井町	870,000	890,731	900,000	1,417,741	1,770,000	2,308,472
大井町	2,090,000	2,084,368	1,260,000	1,230,277	3,350,000	3,314,645
松田町	1,450,000	1,463,365	770,000	765,240	2,220,000	2,228,605
山北町	1,110,000	1,056,703	700,000	680,900	1,810,000	1,737,603
開成町	1,560,000	1,571,649	1,200,000	1,075,924	2,760,000	2,647,573
箱根町	1,510,000	1,366,684	1,700,000	1,615,800	3,210,000	2,982,484
真鶴町	900,000	784,525	900,000	605,614	1,800,000	1,390,139
湯河原町	2,220,000	2,084,478	1,900,000	2,297,590	4,120,000	4,382,068
愛川町	2,880,000	3,143,526	3,550,000	3,708,399	6,430,000	6,851,925
清川村	470,000	445,034	470,000	402,500	940,000	847,534
小計	793,390,000	613,834,683	389,070,000	362,032,742	1,182,460,000	975,867,425
県募金会	27,540,000	112,553,459	-	-	27,540,000	112,553,459
合計	820,930,000	726,388,142	389,070,000	362,032,742	1,210,000,000	1,088,420,884
達成率	88.484%		93.051%		89.952%	

別表 4

令和元年度共同募金総括表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

収 入 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 共同募金寄付金	1,088,420,884	
(1) 支会扱寄付金	975,867,425	(A-1)一般募金 613,557,153 (A-2)指定寄付金 277,530 (B)年末たすけあい 362,032,742
(2) 本会扱寄付金	112,553,459	(A)一般募金 8,237,348 (B)指定寄付金 68,142,638 (C)NHK歳末たすけあい 29,609,741 (D)神奈川新聞歳末たすけあい 6,563,732
2 配分不要金繰入収入	11,790,000	11,790,000
3 災害準備金戻入収入	22,383,399	(平成27年度積立分) 22,383,399
4 開拓・啓発事業資金戻入収入	2,500,000	2,500,000
5 前年度繰越金収入	6,522,971	6,522,971
合 計	1,131,617,254	

(単位:円)

支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要
1 配 分 金	979,405,415	
(1) 施設整備費	168,410,556	(A)令和2年度事業費配分 147,650,000 (B)指定寄付金配分 20,760,556
(2) 広域活動団体事業費	79,676,300	(A)令和2年度事業費配分 32,400,000 (B)指定寄付金配分 47,276,300
(3) 在宅福祉援助費	34,960,000	令和2年度事業費配分 34,960,000
(4) 開拓・啓発事業資金	3,000,000	令和2年度資金繰入金 3,000,000
(5) 市区町村社協整備費	6,920,000	令和2年度事業費配分 6,920,000
(6) 地域福祉事業費	249,580,344	(A)令和2年度事業費配分 249,197,032 (B)指定寄付金配分 383,312
(7) 年末たすけあい援護資金	398,206,215	(A)地域年末たすけあい 362,032,742 ①年末援護資金 158,769,774 ②令和2年度社協活動費 203,262,968 (B)NHK歳末たすけあい 29,609,741 ①社会福祉団体配分 27,730,000 ②施設整備費配分 990,000 ③令和元年度運動経費 889,741 (C)神奈川新聞歳末たすけあい 6,563,732 ①施設整備費配分 120,000 ②社会福祉団体配分 6,443,732
(8) 災害準備金繰入額	32,652,000	「1 共同募金寄付金」の3% 32,652,000
(9) たすけあい福祉資金	6,000,000	6,000,000
2 運 営 費	142,690,000	
(1) 中央共募分担金	3,514,000	令和2年度年度分担金 3,514,000
(2) 県共募経費繰入金	80,206,000	令和2年度年度事業費 80,206,000
(3) 支会経費繰入金	58,970,000	令和2年度年度事業費 58,970,000
3 次年度繰越金	9,521,839	令和2年度広域配分資金 9,521,839
合 計	1,131,617,254	

令和2年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	40,000	0	0	40,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	18,000	0	0	18,000
	地域福祉事業費	0	297,990	0	297,990
	年末たすけあい援護資金	(注1) 16,800	0	385,990	402,790
	災 害 準 備 金	(注2) 36,210	0	0	36,210
	たすけあい福祉資金	6,000	0	0	6,000
	小 計	380,510	297,990	385,990	1,064,490
運 営 費	中央共募分担金	3,514	0	0	3,514
	県共募経費繰入金	80,176	0	0	80,176
	支会経費繰入金	43,840	14,980	0	58,820
	小 計	127,530	14,980	0	142,510
合 計		508,040	312,970	385,990	1,207,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
508,040	312,970	821,010	385,990	1,207,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)16,800千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。
(算出方法) 令和2年度目標総額 12億700万円×3%=3,621万円

別表6

令和2年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	195,420	167,290	362,710	144,530	507,240
川崎市	81,040	29,420	110,460	69,130	179,590
相模原市	37,470	10,660	48,130	16,200	64,330
横須賀市	20,340	24,660	45,000	30,000	75,000
平塚市	13,160	5,840	19,000	16,500	35,500
鎌倉市	8,820	7,570	16,390	11,000	27,390
藤沢市	22,100	11,000	33,100	12,000	45,100
小田原市	9,730	8,810	18,540	10,150	28,690
茅ヶ崎市	12,170	6,200	18,370	8,500	26,870
逗子市	2,940	2,840	5,780	4,900	10,680
三浦市	2,300	3,500	5,800	3,500	9,300
秦野市	8,540	6,110	14,650	2,160	16,810
厚木市	11,610	3,540	15,150	850	16,000
大和市	12,260	2,350	14,610	7,620	22,230
伊勢原市	5,260	4,000	9,260	6,520	15,780
海老名市	6,660	1,090	7,750	7,520	15,270
座間市	6,740	210	6,950	5,070	12,020
南足柄市	2,080	1,550	3,630	3,000	6,630
綾瀬市	4,200	3,600	7,800	560	8,360
葉山町	1,570	2,630	4,200	4,000	8,200
寒川町	2,380	830	3,210	3,100	6,310
大磯町	1,580	1,400	2,980	2,900	5,880
二宮町	1,410	840	2,250	2,790	5,040
中井町	470	400	870	900	1,770
大井町	860	1,240	2,100	1,440	3,540
松田町	590	860	1,450	770	2,220
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	770	1,560	1,200	2,760
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,310	900	2,210	2,000	4,210
愛川町	2,030	810	2,840	3,410	6,250
清川村	170	300	470	470	940
合計	477,770	312,970	790,740	385,990	1,176,730
県直接扱	30,270	0	30,270	0	30,270
総合計	508,040	312,970	821,010	385,990	1,207,000

※ 参考

(単位:千円)

令和元年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	505,030	315,900	820,930	389,070	1,210,000

別表7

令和元年度歳末たすけあい使途総括表

【収入の部】

取扱別	項目	件数	金額(円)	備考
	NHK歳末たすけあい	2,116	29,609,741	第69回NHK歳末たすけあい
	神奈川新聞歳末たすけあい	221	6,563,732	第53回神奈川新聞歳末たすけあい
	合計	2,337	36,173,473	

■ NHK歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	47	27,730,000	児童・障がい者団体、DV被害者支援団体、難病当事者団体等の活動支援として
障がい者福祉施設	4	990,000	障がい者グループホームの生活用備品整備等として
歳末たすけあい運動経費	-	889,741	歳末たすけあい運動を実施するためのポスター・振込用紙等を作成するための事業経費として
合計	51	29,609,741	

■ 神奈川新聞歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	6	6,443,732	児童・障がい者団体等の活動支援として
障がい者福祉施設	1	120,000	障がい者グループホームの生活用備品整備として
合計	7	6,563,732	

別表 8

自動販売機別・寄付金受入状況一覧表(令和元年度)

【ホッカリポロフト&ピハレッシン株式会社】(旧サッポロ飲料) 14台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	はまぎんホールヴェアマーレ	H21.6.8	13,008	
磯 子 区	新杉田地域ケアプラザ5F	H27.8.1	47,250	
緑 区	長津田幼児アカデミー(屋外)	H19.6.28	4,692	
緑 区	東急・長津田駅前(屋外)	H19.6.28	30,474	
戸 塚 区	十愛病院	H19.7.31	14,874	
泉 区	横浜市下和泉地域ケアプラザ	H20.9.8	18,846	
川 崎 市	川崎市総合福祉センター	H20.8.1	14,492	
中 原 区	上丸子八幡町町内会館	H20.9.24	12,918	
多 摩 区	(福)弥生会 ここ輪	H28.8.31	7,116	
多 摩 区	ヴィアエトワール長沢	H30.6.25	7,608	
多 摩 区	(福)弥生会エンジョイ	H30.6.25	19,683	
横 須 賀 市	共楽荘	H19.6.21	28,842	
秦 野 市	JAIはだの本町支所	H28.3.1	31,590	
座 間 市	成光学園(屋外)①	H19.5.17	19,368	
合 計			270,761	

【ダイードリコン株式会社】 39台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	横浜市麦田地域ケアプラザ	H30.4.1	3,965	
港 南 区	大和ハウス工業(株)港南台8丁目現場	R1.7.12	26,233	新規
相 模 原 市	市総合保健医療センター(屋外)	H20.6.4	17,338	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝①	H22.11.26	3,435	
相 模 原 市	東洋羽毛工業(株)本社5F食堂	H29.6.6	8,824	
相 模 原 市	株式会社アルプス技研第2ビル	H30.10.5	11,802	
平 塚 市	株式会社 日装	H23.1.18	10,503	
平 塚 市	しんわろネッサンス	H23.12.21	26,676	
平 塚 市	三菱ガス化学㈱平塚研究所	H25.11.15	13,238	
平 塚 市	栗原ホーム	H28.4.1	4,198	年度途中撤去
平 塚 市	田中貴金属工業(株)湘南工場7号棟	H30.7.11	76,549	
平 塚 市	グレイスタウン	R1.7.19	5,888	新規
鎌 倉 市	聖テレジア病院 社員通用口	H21.7.24	25,176	
鎌 倉 市	笹田公園	H22.8.2	12,380	
小 田 原 市	日本新薬㈱小田原総合製剤工場	H24.10.23	18,532	
逗 子 市	逗子清寿苑	H26.5.21	17,284	
秦 野 市	大秦野団地工業協同組合②(屋内)	H21.3.18	17,666	
秦 野 市	(福)秦野なでしこ会	H27.9.21	25,682	
秦 野 市	JAIはだのケアセンター	H28.3.1	7,774	
秦 野 市	JAIはだの鶴巻支店	H28.3.1	26,433	
秦 野 市	JAIはだの大根支店	H28.3.1	27,906	
秦 野 市	JAIはだの南支所	H28.3.1	79,914	
秦 野 市	JAIはだの北支所	H28.3.1	58,593	
秦 野 市	JAIはだのじばさんず	H28.3.1	70,899	
秦 野 市	(福)進和会南秦野保育園	H28.3.1	29,173	
秦 野 市	秦野市役所分庁舎	H28.3.1	77,694	
秦 野 市	北公民館	H28.12.21	2,447	
秦 野 市	クアーズテック(株)秦野事業所	H29.2.27	40,434	
秦 野 市	秦野市地域生活支援センター	H29.10.1	17,285	
秦 野 市	佐藤産業株式会社	H30.11.21	15,822	
秦 野 市	沼代自治会館	R1.6.26	18,648	新規
厚 木 市	厚木市つばきの会	R1.7.19	1,624	新規
伊 勢 原 市	大原保育園(大原福祉会)	H20.10.1	3,037	
伊 勢 原 市	大原保育園②(大原福祉会)	H31.4.19	3,981	新規
伊 勢 原 市	ビックバード(大原福祉会)	H20.10.1	5,953	
伊 勢 原 市	トラスコ中山プラネット南関東立替工事現場	H30.5.22	63,094	
海 老 名 市	市総合福祉センター内	H20.3.26	3,212	
座 間 市	成光学園(屋外)②	H20.9.18	9,967	
松 田 町	町健康福祉センター(屋外)	H20.6.16	8,562	
合 計			897,821	

【(N)ハートフル福祉募金】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	ジョンソンコントロールズ(株)オートモティブシステムズ	H27.10.29	17,410	
戸 塚 区	協和オフセット印刷(株)	H20.8.2	11,416	
合 計			28,826	

【コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社】 33台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川県	羽沢の家	H24.8.16	2,973	
西 区	モンテベルデ第2横浜	H23.11.15	5,245	
港南区	(福)育生会特養老人ホームひまわり港南台	H31.4.1	3,462	新規
保土ヶ谷区	(福)育生会よつば苑	H29.4.1	29,177	
旭 区	県内広域水道企業団(ジョイフルランチ)	H25.4.1	2,375	
旭 区	ばれっと旭	H28.8.26	17,706	
旭 区	横浜福寿荘	H30.6	17,109	
磯子区	磯子区役所1F区民ホール	H26.3.11	136,050	
青葉区	横浜市荏田地域ケアプラザ	H23.4.25	9,944	年度途中メーカー変更
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝2F②	H22.11.29	11,988	
相模原市	特別養護老人ホーム青根苑	H23.4.27	8,321	
相模原市	(株)三進商会①	H24.4.1	320	年度途中撤去
鎌倉市	鎌倉市社会福祉協議会	H27.3.31	81,207	
小田原市	有限会社栗田	H28.8.1	8,257	
逗子市	特別養護老人ホーム逗子ホームせせらぎ	H23.8.11	1,894	
秦野市	やまゆり保育園	H22.5.28	18,960	
秦野市	(福)こひつじ愛児会こひつじ保育園	H27.9.28	67,841	
秦野市	手をつなぐ育成会ともしびショップ	H28.2.1	510	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.2	39,980	
秦野市	はだのこども館	H29.1.1	5,565	
秦野市	十全堂薬局南ヶ丘店	H29.1.1	10,838	
秦野市	出雲大社相模分祠	H29.3.1	4,610	
秦野市	宇山商事(株)	H29.6	2,786	
秦野市	秦野市地域生活支援センター	H29.6	8,802	
秦野市	丹沢病院	H31.1	5,995	新規
海老名市	(福)中心会コミュニティケアおおや	H24.7.25	5,284	
海老名市	海老名商工会議所	H26.8	12,484	
海老名市	アツギ(株)第2事務所	H29.5.1	6,984	
海老名市	アツギ(株)A棟前	H29.5.1	2,272	
海老名市	アツギ(株)第3事務所入り口	H29.5.1	11,361	
座間市	成光学園④	H27.4.1	1,915	
綾瀬市	(福)道志会 ヴィラ城山	H23.10.28	3,761	
清川村	(福)緑友会清川ホーム	H28.12	2,294	
合 計			548,270	

【サントリーホールディングサービス株式会社】(旧ペプシコーラ販売) 25台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 区	久良岐母子福祉会	H21.5.28	15,044	
南 区	久良岐母子福祉会②	H27.10	9,989	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス中庭	H28.8.24	15,107	
金 沢 区	関東学院大学金沢文庫キャンパス食堂	H29.8.24	24,056	
相模原市	津久井やまゆり園	H23.3.28	1,845	年度途中撤去
秦野市	JAはだの特産センター	H28.3.1	53,079	
秦野市	秦野病院はだのホーム	H28.5.19	614	
秦野市	秦野病院新棟	H28.5.19	3,845	
秦野市	(福)寿徳会松下園	H28.5.24	28,060	
秦野市	秦野病院ジョイライフ	H28.6.8	13,133	
秦野市	藤野製作所	H29.4	12,292	
秦野市	秦野IC工事現場事務所 手前	H29.4	32,286	
秦野市	秦野IC工事現場事務所 奥	H29.4	27,966	
秦野市	秦野IC工事現場77号休憩所	H29.4	55,454	
秦野市	秦野IC工事現場事務所 奥横	H30	2,718	
秦野市	秦野IC工事現場 溝之尾	H30	63,991	
秦野市	秦野IC工事現場 大久保沢	H30	22,754	
秦野市	秦野IC工事現場 大久保沢本線ボックス	R1.	14,684	新規
秦野市	秦野IC工事現場 市道932号	R1.	35,212	新規
秦野市	秦野IC工事現場 市道932号右	R1.	9,850	新規
伊勢原市	伊勢原市社協	H21.6.12	9,684	
伊勢原市	(福)泉心会	H25.7.26	5,559	
海老名市	中心会えびな北高齢者施設	H21.5.14	14,917	
綾瀬市	道志会老人ホーム	H23.2.24	10,367	
県 共 募	タカラミー本社	H23.10	21,414	本会扱い
合 計			503,920	

【トーヨーベンディング株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	神奈川県信用保証協会	H23.6.1	12,498	
合 計			12,498	

【株式会社伊藤園】 23台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中区	横浜メディアビジネスセンター	H26.5	5,655	年度途中撤去
緑区	アサヒロジスティクス(株)横浜緑物流センター	H29.10	100,243	
青葉区	(株)日本アメニティライフ協会駐車場	H27.5.1	22,309	
瀬谷区	アサヒロジスティクス(株)事務所横	H22.5.27	45,966	
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝③	H22.12.28	16,286	
沢市	ガーデニア・ごしょみ玄関前	H27.9.17	15,708	
秦野市	(福)かしの木会くず葉学園	H23.7.5	7,543	
秦野市	秦野市役所教育庁舎1F	H28.3.15	56,252	
秦野市	秦野市役所教育庁舎2F	H28.3.15	60,363	
秦野市	JAはだの本所	H28.3.1	12,218	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	46,864	
秦野市	矢野測量設計(株)	H28.3.25	30,883	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.5.27	17,766	
秦野市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	21,867	
秦野市	出雲大社	H29.5.1	4,970	
伊勢原市	いせはら療養センター	H27.6.16	8,499	
座間市	成光学園③	H21.10.26	1,367	年度途中撤去
南足柄市	(福)足柄緑の会中沼コスモス学園	H23.5.30	11,211	
南足柄市	(福)足柄緑の会中沼ケアセンター	H23.8.29	10,938	
南足柄市	(福)足柄緑の会コスモスホームやまびこ	H24.3.13	6,524	
南足柄市	(福)明星会竹の子ケアセンター	H28.8.15	10,768	
二宮町	(福)心泉学園	H23.7.20	9,675	
松田町	(福)足柄緑の会コスモス学園松田センター	H23.7.12	15,745	
合計			539,620	

【東京キリンパレッジサービス株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中区	鹿島建設株式会社	H21.11.27	4,732	
中区	ワークピア横浜	H25.3.23	15,442	
中区	ワークピア横浜駐車場	H28.1	10,398	
緑区	長津田地域ケアプラザ	H29.3.15	13,446	年度途中メーカー変更により撤去
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.7.13	25,396	
合計			69,414	

【株式会社ユカ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
伊勢原市	伊勢原市社協②	H27.9.28	14,598	
合計			14,598	

【株式会社八洋】 13台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川区	プレスグラス	H29	18,208	
西区	古河ライフサービス(株)横浜事業所	H27.7.21	20,043	
宮前区	ファームランドながお	H25.2.21	6,638	
相模原市	(株)三進商会②	H24.10.1	36,208	
相模原市	特別養護老人ホーム緑JOY	H30	45,164	
秦野市	(福)寿徳会松下園	H28.1	25,998	
秦野市	JAグリーンはだの	H28.3.1	79,657	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	29,923	
秦野市	JAはだのじばさんず②	H28.3.1	47,800	
秦野市	JAはだの特産センター秦野店	H28.3.1	32,652	
秦野市	JAはだの特産センター渋沢店	H28.3.1	27,837	
秦野市	協栄ダイカスト(株)	H29.3.1	20,091	
秦野市	新晃工業(株)SINKOテニカルセンター	H29.3.1	4,605	
合計			394,824	

【厚木ヤクルト販売株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
綾瀬市	地域支援センターファミール	R1.9.25	1,256	新規
合計			1,256	

【株式会社柏屋】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
川崎区	川崎商工会議所	H25.4.9	12,962	
合計			12,962	

【アサヒカルピスビバレッジ株式会社】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
伊勢原市	伊勢原市社会福祉協議会	H28.12	11,788	
南足柄市	岡本地区域包括支援センター	H27.8.1	4,590	
合計			16,378	

【株式会社ジャパンビバレッジセントラル】 20台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬谷区	せやまる・ふれあい館1F①	H28.4.1	217,435	
瀬谷区	せやまる・ふれあい館2F②	H28.4.1	13,580	
秦野市	JAセレモニーホールはだの①	H28.3.1	14,532	
秦野市	JAセレモニーホールはだの②	H28.3.1	17,768	
秦野市	JAはだの本所	H28.3.1	65,222	
秦野市	JAはだの東支所/東給油所	H28.3.1	64,869	2台分
秦野市	JAはだの鶴巻支所	H28.3.1	16,848	
秦野市	JAはだの南支所	H28.3.1	50,842	
秦野市	JAはだの大根支所	H28.3.1	23,226	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑1F	H28.9.1	3,604	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑3F	H28.9.1	1,241	
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑4F	H28.9.1	906	
秦野市	秦野交通㈱①	H28.9.1	3,697	
秦野市	秦野交通㈱②	H28.9.1	8,131	
秦野市	トーカイ工業(株)事務所前	H29.2.1	63,767	
秦野市	トーカイ工業(株)戸川工場	H29.2.1	54,074	
秦野市	スタンレー電気株式会社	H30.12.1	1,115	
伊勢原市	伊勢原シティプラザ	H29.4.1	2,501	
綾瀬市	自治労綾瀬市職員労働組合事務所	R1.6.1	2,735	新規
合 計			626,093	

【FVジャパン株式会社】 5台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴見区	(福)近代老人福祉協会ニューパード獅子ヶ谷	H28.10.14	15,584	
神奈川区	羽沢の家	H29.8.16	5,241	
相模原市	(福)中心会相模原南児童ホーム	H26.6	7,071	
秦野市	キャンパス秦野	H28.1	12,376	
秦野市	コベルコマテリアル銅管丹沢寮	H28.11.22	5,905	
合 計			46,177	

【相模ベンディング株式会社】 19台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
小田原市	大和ハウス工業(株)スーパービバホーム現場	H31.3	3,484	新規
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑	H28.9.1	7,231	
秦野市	小松自動車整備工場	H28.6.10	20,000	
秦野市	十全堂㈱	H28.12.1	7,056	
大井町	大井町社会福祉協議会	H29.5.1	94,876	
大井町	大井町篠窪自治会館	H29.5.1	6,267	
大井町	大井町金手自治会館	H29.5.1	7,480	
大井町	大井町宮地自治会館	H29.5.1	2,375	
大井町	かながわ西湘農協大井町支店	H29.5.1	6,286	
大井町	いるかの家	H29	7,839	
大井町	グランデュオ・イルカ	H29	7,329	
大井町	グランデュオ・イルカ2号	H29	9,534	
大井町	相模ベンディング(株)	H29.8.1	7,300	
大井町	大日本土木(株)	H29.9.1	12,729	
大井町	ローリィ大井町店	H29.9.1	10,284	
大井町	かながわ西湘農協相和支店	H29.9.1	3,240	
大井町	(株)ナカネン倉庫	H30.4.1	6,000	
大井町	BIOTOPIA	H30.5	2,118	
開成町	開成町社会福祉協議会	R1.8.1	8,624	新規
合 計			230,052	

【株式会社湘南ウィル】 16台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだの渋沢特産センター	H28.3.1	17,364	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	33,414	
秦野市	JAはだの西支所直売センター	H28.3.1	24,072	
秦野市	JAはだの西支所給油所	H28.3.1	10,452	
秦野市	JAはだの秦野駅前特産センター①	H28.3.1	14,568	
秦野市	JAはだの秦野駅前特産センター②	H28.3.1	8,934	
秦野市	トーカイ工業(株)食堂	H29.2.1	37,018	
秦野市	トーカイ工業(株)	H29.2.1	17,472	
秦野市	トーカイ工業(株)新社屋	H29.2.1	120,634	
秦野市	出雲大社出雲記念館	H29.2.1	4,510	
秦野市	関口米店	H29.2.1	408	
秦野市	西地区住みよい町づくり運動推進委員会	H29.6.26	14,704	
秦野市	秦野商工会議所①	H29.9.1	4,977	
秦野市	秦野商工会議所②	H29.9.1	3,992	
秦野市	湘南森林公園	H30.12	2,289	2台分
合 計			314,808	

【株式会社アークル】 13台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)常成福祉会	H28.5.19	6,414	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ	H30.10.21	2,381	
秦野市	湘南とびうお体操クラブ第2体育館	H30.10.21	1,016	
秦野市	株式会社愛鶴本社①	H30.11.21	3,896	
秦野市	株式会社愛鶴本社②	H30.11.21	3,483	
秦野市	秦野市保健福祉センター1F	H31.	3,144	新規
秦野市	秦野市保健福祉センター	H31.	13,851	新規/セブンティーンアイス機
大井町	大井町役場前鈴木地所	H29.12.6	10,186	
大井町	桑原邸	H29.12	-	寄付条件あり
大井町	(株)ナカネン	H29.3.21	5,104	
大井町	下澤邸	H30.9.21	2,674	
大井町	大井高等学校前駐車場	H30.10.2	11,209	セブンティーンアイス機
大井町	駅前平田ビルA	H31.4.27	10,186	新規(10,186円/年間)
合 計			73,544	

【ナショナル・ベンディング株式会社】 3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
小田原市	JA西湘かながわ本部	H29.5.1	2,636	
秦野市	日立情報IP神奈川工場	H29.4.1	58,676	
秦野市	スタンレー電気㈱11号館	H31.3	4,633	新規
合 計			65,945	

【グリーンサービス株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	24,655	
合 計			24,655	

【桐山商店】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	3,097	
合 計			3,097	

【株式会社ハンダ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	1,987	
合 計			1,987	

【大蔵屋商事株式会社】 11台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
保土ヶ谷区	大和ハウス工業(株)上星川現場事務所	R1.5	21,525	新規
保土ヶ谷区	大和ハウス工業(株)峰岡町現場	R1.5	22,028	新規
保土ヶ谷区	大和ハウス工業(株)峰岡町現場②	R1.5	4,111	新規
旭区	大和ハウス工業(株)横浜都岡現場	H30.10	24,665	
港北区	大和ハウス工業(株)菊名7丁目P現場①	H30.8.20	6,795	
港北区	大和ハウス工業(株)菊名7丁目P現場②	H30.8.20	12,780	
高津区	大和ハウス工業(株)溝の口P現場	H30.6.29	17,750	年度途中撤去
多摩区	大和ハウス工業(株)布田P現場	H30.4.18	2,495	
多摩区	大和ハウス工業(株)正地様現場	H30.10	13,325	
多摩区	大和ハウス工業(株)生田駅前現場	H31.4	8,570	新規
藤沢市	大和ハウス工業(株)ヤマタ藤沢ビル現場	H31.4	48,626	新規
合 計			182,670	

【ヒラノ商事株式会社】 7台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西区	野毛山荘	H31.4.1	15,839	新規
旭区	上白根地域ケアプラザ	H31.4.1	8,528	新規
金沢区	並木地域ケアプラザ	H31.4.1	4,338	新規
緑区	長津田地域ケアプラザ	H31.4.1	6,731	新規/他メーカーから変更
青葉区	荏田地域ケアプラザ	H31.4.1	14,313	新規
青葉区	もえぎ野地域ケアプラザ 野外	H31.4.1	9,672	新規
青葉区	もえぎ野地域ケアプラザ	H31.4.1	10,930	新規
合 計			70,351	

総 額	4,950,527
-----	-----------

別表9

令和元年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表

支会名	災害区分	配 分 金 (円)	配 分 内 訳 (件 数)						
			全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	合 計
鶴見区		310,000	-	-	22	18	-	-	40
神奈川区		460,000	7	12	17	26	3	-	65
西区		250,000	2	-	17	12	-	-	31
中区		85,000	3	9	-	-	1	-	13
南区		260,000	4	-	1	42	-	-	47
港南区		230,000	5	2	3	24	2	-	36
保土ヶ谷区		60,000	2	-	-	8	-	-	10
旭区		175,000	2	2	1	24	1	1	31
磯子区		55,000	2	1	-	6	-	-	9
金沢区		365,000	2	4	-	65	-	-	71
港北区		65,000	1	11	-	-	-	-	12
緑区		125,000	-	-	-	25	-	-	25
青葉区		30,000	1	-	-	2	1	-	4
都筑区		30,000	2	2	-	-	-	-	4
戸塚区		270,000	3	4	-	44	-	-	51
栄区		145,000	1	-	-	25	1	-	27
泉区		65,000	3	3	-	2	1	-	9
瀬谷区		120,000	5	-	-	8	3	-	16
相模原市		45,000	3	1	-	-	1	-	5
横須賀市		180,000	3	2	4	8	6	-	23
平塚市		375,000	34	1	-	6	-	-	41
鎌倉市		235,000	6	2	4	21	2	-	35
藤沢市		225,000	7	2	5	15	2	-	31
小田原市		75,000	4	3	-	-	4	-	11
茅ヶ崎市		30,000	2	2	-	-	-	-	4
逗子市		50,000	2	2	-	2	1	-	7
三浦市		-	-	-	-	-	-	-	-
秦野市		20,000	2	-	-	-	-	-	2
厚木市		130,000	9	5	-	2	-	1	17
大和市		85,000	2	11	-	-	-	2	15
伊勢原市		40,000	3	2	-	-	-	-	5
海老名市		-	-	-	-	-	-	-	-
座間市		-	-	-	-	-	-	-	-
南足柄市		-	-	-	-	-	-	-	-
綾瀬市		-	-	-	-	-	-	-	-
葉山町		-	-	-	-	-	-	-	-
寒川町		30,000	3	-	-	-	-	-	3
大磯町		5,000	-	-	-	1	-	-	1
二宮町		10,000	1	-	-	-	-	-	1
中井町		-	-	-	-	-	-	-	-
大井町		-	-	-	-	-	-	-	-
松田町		-	-	-	-	-	-	-	-
山北町		-	-	-	-	-	-	-	-
開成町		10,000	1	-	-	-	-	-	1
箱根町		-	-	-	-	-	-	-	-
真鶴町		-	-	-	-	-	-	-	-
湯河原町		55,000	3	3	-	2	-	-	8
愛川町		20,000	1	-	-	-	1	-	2
清川村		-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		4,720,000	131	86	74	388	30	4	713

別表 10

●令和元年度たすけあい福祉資金・国内大規模災害等緊急事業費配分状況表

[令和元年度]

※県・政令指定都市社協150万/その他社協100万

地域	事業内容	決定金額
1 横浜市	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	611,865
2 中区	東日本大震災復興支援事業(大船渡市を中心とした三陸地方への支援として、中区内での被災地特産品販売、街頭募金実施等)	210,235
3 瀬谷区	東日本大震災被災地支援ボラバス運行…岩手県釜石市でのボランティア活動(復興住宅での夏まつり開催・交流会)	558,989
4 川崎市	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	305,480
5 高津区	福島原発被災地訪問(飯館村サポートセンターつながっぺでの豚汁提供や催し物の実施を通しての交流等)	967,627
6 相模原市	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	577,380
7 逗子市	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	6,400
8 小田原市	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	22,754
9 綾瀬市	綾瀬発・釜石応援プロジェクトfinal(釜石市社協と共同実施による天神町復興公営住宅での交流まつり開催等)	726,743
10 葉山町	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	7,960
11 寒川町	①第35回寒川町産業まつりでの南三陸町物産展(南三陸町物産販売、売り上げ全額寄付) ②3.11寒川キャンドルプロジェクト2019…イベントでの被災地物産展、売り上げ寄付(主催:さむかわ災ボラ/協力:町・社協)	643,936
12 松田町	東日本大震災被災地復興支援事業(松田産業まつりと松田町町屋自治会チャリティーバザーでの東北物産展、被災地へ寄付等)	517,460
13 県社協	令和元年台風第15号災害に伴う被災地支援等の職員ブロック派遣事業(千葉県)	816,659
	合計	5,973,488

災害義援金募集状況一覧表(令和元年)

▽ 令和元年度・災害義援金

令和2年3月末現在

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要 (注1)
1	平成28年熊本地震災害義援金	平成28年	平成28年 令和3年 4月15日～ 3月31日	【募集期間内】 義援金受付額532億9488万6246円(R2.4.13現在) …内容…■第1～46次配分総額519億1002万5千円:第46次配分基準/人的被害(死亡100万円/重傷10万円)住宅被害(全壊85万円/解体85万円/半壊42.5万円/一部損壊10万円/※非課税の全壊・解体20万円/半壊10万円) ※既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
2	平成30年7月豪雨災害義援金 (中央共同募金会)	平成30年	平成30年 令和2年 7月10日～ 6月30日	中央共同募金会での受入額21億4100万7125円(H31.3.31現在) …内容…■義援金募集を行っている都県の被災状況に応じた按分率に基づき、各都県に送金し被災者へ配分。 H31.3/31までの受入額は被災県へ全額送金済み。
3	平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	平成30年	平成30年 令和2年 7月10日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額約142億円(R2.2.14現在) …内容…■第1～17次配分総額135億4535万5000円 第16次配分基準:人的被害(死亡・不明150万円/重傷37万5千円/軽傷1万5千円)住宅被害(全壊150万円/半壊112万5千円/一部損壊15万円/床上浸水75万円/床下浸水1万5千円)
4	愛媛県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和2年 7月11日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額60億218万6720円(R1.12.31現在) …内容…■第1～5次配分総額59億7841万円:第5次配分基準:人的被害(死亡300万円/重傷30万円)住宅被害(全壊230万円/半壊115万円/一部損壊23万/床上浸水46万円)
5	平成30年7月広島県豪雨災害義援金	平成30年	平成30年 令和2年 7月12日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額99億4748万5153円(R1.5.28現在) …内容…■第1～4次配分総額95億825万円:配分基準:人的被害(死亡・行方不明500万円/重傷250万円)住宅被害(全壊500万円/半壊250万円/一部損壊100万/床上浸水50万円)
6	北海道胆振東部地震災害義援金	平成30年	平成30年 令和2年 9月12日～ 3月31日	義援金受付額56億8107万9195円(R2.2.29現在) …内容…■第1～4次配分総額41億330万円:配分基準:人的被害(死亡100万円/重傷50万円)住宅被害(全壊100万円/半壊50万円/一部損壊は第5次配分で対応予定)
7	令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	令和元年	令和元年 令和2年 9月2日～ 8月31日	【募集期間内】 義援金受付額5億1351万9646円(R2.2.26現在) …内容…■第1～3次配分総額5億385万8千円:配分基準:人的被害(死亡16万円/重傷8万円)住宅被害(全壊16万円/半壊8万円/一部損壊・床上浸水1万6千円)
8	京都府京都市伏見区で発生した放火事件に係る被害者義援金	令和元年	令和元年 9月9日～ 10月31日	配分総額33億4138万3481円 …内容…■第1～3次配分:配分基準・見舞金(基礎見舞金/逸失利益相当分/慰謝料相当分/子供を育てるための手当て)対象者70名(死亡した方36名/負傷等被害者34名)・ご遺族の範囲(配偶者/子/父母/孫/祖父母/兄弟姉妹) ※ご遺族からの情報を踏まえ配分基準に基づき配分。
9	令和元年台風15号・台風19号大雨千葉県災害義援金	令和元年	令和元年 令和2年 9月17日～ 6月30日	【募集期間内】 義援金受付額約13億6000万円(R1.11.14現在) …内容…■第1次配分総額12億2745万円:配分基準・人的被害(死亡30万円/重傷15万円)住宅被害(全壊・解体30万円/半壊・大規模半壊15万円/床上浸水3万円/一部損壊1万円)
10	令和元年台風第19号災害義援金 (中央共同募金会)	令和元年	令和元年 令和3年 10月16日～ 3月31日	【募集期間内】 …内容…■義援金募集を行っている都県の被災状況に応じた按分率に基づき、各都県に送金し被災者へ配分。

11	令和元年台風第19号災害義援金 (岩手県共同募金会)	令和元年	令和元年 10月18日～	令和2年 3月31日	配分総額2億8997万8163円(R1.12月末現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡30万円/重傷15万円)住宅被害(全壊30万円/半壊15万円/一部損壊・床上浸水3万円/一部損壊・床下浸水1万5千円)
12	令和元年台風第19号災害義援金 (宮城県共同募金会)	令和元年	令和元年 10月18日～	令和3年 3月31日	【募集期間内】 義援金受付額5億1885万5583円(R2.1.31現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡・行方不明12万円/重傷6万円)住宅被害(全壊12万円/半壊6万円/一部損壊・床上浸水1万2千円/一部損壊(10%未満)6千円)■第2次配分:人的被害(死亡・行方不明32万円/重傷16万円)住宅被害(全壊32万円/半壊16万円/一部損壊・床上浸水3万2千円/一部損壊(10%未満)1万6千円)
13	令和元年福島県台風第19号災害義援金	令和元年	令和元年 10月21日～	令和3年 3月31日	配分総額42億3723万6251円(R2.2.25現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡・行方不明10万円/重傷5万円)住宅被害(全壊10万円/半壊5万円/一部損壊・床上浸水2万5千円/一部損壊・床下浸水1万2千500円)■第2次配分:人的被害(死亡・行方不明32万円/重傷16万円)住宅被害(全壊32万円/半壊16万円/一部損壊・床上浸水8万円/一部損壊・床下浸水4万円)
14	令和元年台風第19号災害義援金 (茨城県共同募金会)	令和元年	令和元年 10月16日～	令和2年 1月31日	配分総額7億4120万円(R2.1.31現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡80万円)住宅被害(全壊80万円/大規模半壊・半壊40万円/床上浸水40万円)
15	令和元年台風第19号栃木県災害義援金	令和元年	令和元年 10月17日～	令和2年 3月31日	■配分総額12億6824万9693円(R2.3.24現在) …内容…第1次配分:人的被害(死亡19万8140円/重傷者5万9440円/中等症以下1万9810円)住宅被害(全壊19万8140円/大規模半壊13万8700円/半壊9万9070円/一部損壊:準半壊5万9440円)※端数は最も被害が大きい栃木市へ配分。
16	令和元年台風第19号群馬県災害義援金	令和元年	令和元年 10月21日～	令和2年 3月31日	■配分総額9564万円(R2.1.31現在) …内容…第1次配分:人的被害(死亡40万円/重傷者12万円/軽傷者4万円)住宅被害(全壊40万円/大規模半壊32万円/半壊20万円/一部損壊:準半壊12万円/一部損壊4万円)
17	令和元年台風第19号埼玉県災害義援金	令和元年	令和元年 10月17日～	令和2年 1月31日	義援金受付額5億4980万2590円(R2.2.14現在) …内容…■第1～2次配分総額2億9882万円:配分基準:人的被害(死亡20万円)住宅被害(全壊20万円/半壊10万円/一部損壊・床上浸水2万円)
18	令和元年台風第19号災害義援金 (神奈川県共同募金会)	令和元年	令和元年 10月25日～	令和2年 1月31日	義援金受付額4億2475万3729円(R2.3.26現在) …内容…■第1次配分:人的被害(死亡20万円/重傷10万円)住宅被害(全壊20万円/半壊10万円/一部損壊・床上浸水20万円)■第2次配分:人的被害(死亡16万6860円/重傷8万3430円)住宅被害(全壊16万6860円/半壊8万3430円/一部損壊・床上浸水1万6686円) ※端数3221円は最も被害が多かった川崎市へ配分
19	令和元年台風第19号災害義援金 (長野県共同募金会)	令和元年	令和元年 10月16日～	令和3年 3月31日	【募集期間内】 義援金受付額24億3079万6508円(R2.2.26現在) …内容…■第1～2次配分総額21億3815万7千円:第2次配分基準:人的被害(死亡58万5千円/重傷29万2千円)住宅被害(全壊58万5千円/大規模半壊43万9千円/半壊29万2千円/一部損壊・床上浸水5万8千円)
21	令和元年台風第19号静岡県災害義援金	令和元年	令和元年 10月18日～	12月27日	義援金受付額1億6292万2516円(R1.12.20現在) …内容…■第1次配分総額9726万円:配分基準:人的被害(死亡・行方不明60万円/重傷30万円)住宅被害(全壊60万円/半壊30万円/一部損壊・床上浸水6万円)

(注1) 各災害義援金の配分は、被災都道府県ごとに設置された「災害義援金募集・配分委員会」(被災都道府県行政・共同募金会・日本赤十字社等により組織)で協議のうえ決定。配分総額等は、被災地自治体のホームページ公表内容を掲載。

別表12

令和元年度受配者指定寄附金総括表

令和2年3月31日現在(単位:円)

収入の部				支出の部		
科目	金額	摘要		科目	金額	摘要
受配者指定寄付金収入	23,101,338	(A)受配者指定寄付金	22,539,312	1 受配者指定寄付金配分金	22,539,312	
		(B)受配者指定寄付金審査収入	562,026	法定福祉施設・団体	22,539,312	令和2年度事業費配分
				2 受配者指定寄付金審査経費	562,026	
				(1) 中央審査負担金	16,860	令和2年度分
				(2) 県共募経費繰入金	545,166	令和2年度分
合計	23,101,338			合計	23,101,338	

令和元年度受配者指定寄附金・取り扱い状況一覧表

▽令和2年3月31日現在(単位:円)

No.	施設業種	受配施設名	使 途 内 容	配分額(A)	審査経費(B)	審査経費内訳		寄付額(A)+(B)
						本会分	中央分	
1	特別養護老人ホーム	わしんち元気・平塚	特別養護老人ホームの施設建築時の借入金償還	22,539,312	562,026	545,166	16,860	23,101,338
合 計				22,539,312	562,026	545,166	16,860	23,101,338